

#### 4 詳細事例について

##### 事例1 掲示物の掲示や棚の上にある物を取ろうとした際の災害

〔発生事例〕 22件（21年度12件，22年度10件）

（学校） 18件（21年度 8件，22年度10件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.4.8	大休憩の時間に、授業中点滅していた蛍光灯を交換しようとして <b>教卓に児童いす</b> を乗せ、その上で作業をしていたところ、バランスを崩し落下して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 学校職員
21-2	H21.4.16	児童の習字の作品を教室の壁に掲示するため、 <b>教卓</b> を台にして作業しようとして上に乗ったところ、バランスが崩れ床に転落し、左頭部、左肩、左膝を打ち負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 学校職員
21-3	H21.5.21	担任学級の教室後部に設置してある <b>ロッカー</b> の上へ乗り、壁面に掲示物を貼ろうとしたが、バランスを崩して転落し、その際に左足をロッカー上部の角にぶつけ負傷した。	創傷(擦過傷含む)	義務教育 学校職員
21-4	H21.6.15	教室後ろの掲示物の押しピンが取れていたため、 <b>児童用のいす</b> を <b>棚の前に置き</b> 、そこから棚に上がって押しピンを止め直したが、棚から降りようと左足をいすにのばした際にバランスを崩し、床へ落下し負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
21-5	H20.9.8	教室後ろの掲示物の画鋸がはずれたため、 <b>ロッカー棚</b> の上に上がり掲示物を直したところ、台にしていたいすに下りようと足を伸ばしていた際に、右足に痛みを感じて負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 学校職員
21-6	H22.3.4	教室で、 <b>卒業式</b> のためにエアコンのパイプに結びつけていたクラス旗を取り外すため、 <b>机を並べて椅子をのせて上がり</b> 、ひもを外そうとしていた。その際、椅子ががたつき、バランスを崩して落下し、負傷した。	骨折	義務教育 以外教育 職員
21-7	H22.3.8	<b>卒業式</b> の事前作業として、体育館ステージ横に掲げてある校歌の額を <b>脚立</b> に乗って清掃していたところ、脚立が安定を失い、脚立の脚が開いて落下し、床面に右足踵を強打し、負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
21-8	H20.3.27	<b>年度末の教室整備</b> の際に教室の黒板の右上掲示物を取ろうと <b>教壇に机を置き</b> 、その上に上がっていたところ落下して負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
22-9	H22.4.9	体育館で <b>入学式</b> の式次第を <b>脚立</b> に乗って剥していたところ、バランスを崩して脚立と一緒に転倒し、落下した際に床に打ち付けられ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 学校職員
22-10	H22.4.14	教室の <b>ロッカー</b> に上がり児童の絵を掲示板に貼り終え、ロッカーから降りる際にバランスを崩し床に落ち、左手で体を支えようとし、負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
22-11	H22.4.20	参観日の授業に備え、教室背面に児童作品を展示するため、 <b>児童用ロッカー</b> の上に上がって作品を貼っていたところ、足を踏み外して、床に転落し、負傷した。	骨折	義務教育 学校職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-12	H22. 11. 10	学校の文化祭の開催に備え、体育館のステージで、音響機械のケーブルを高所に配置するため、 <b>ステージに生徒机を置き</b> 、その上で伸び上がって作業していたところ、バランスを崩して、机が滑り、机ごと転倒し負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
22-13	H22. 12. 7	教室後方の壁面に画用紙を掲示するため、 <b>オルガンの椅子を踏み台にして棚の上</b> に上って掲示し、椅子に降りる際に左足小指を捻って着地し、負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
22-14	H23. 1. 7	児童の新学期の目標を書いた紙を教室入口上の壁に貼るため、台として <b>キャスター付きの収納ボックス</b> に上がり、終了後に体の向きを変えたところ、台にしていた収納ボックスが倒れ、その上に仰向けに落下して体がボックスの中にはまりこみ、左背中を強く打って負傷した。	骨折	義務教育 学校職員
22-15	H22. 1. 4	3学期の始業に備え教室環境整備を行っていた。カーテンを洗い、 <b>三段ボックス</b> に昇って再び掛ける作業をしていたところ、足を踏みはずし、事務机に脇腹を強打し床に落ちた。	骨折	義務教育 学校職員
22-16	H23. 1. 24	教室の天井に掲示物を貼るため、 <b>机を二つ並べた上に椅子</b> を乗せ、その上に乗って作業をしていたところ、床に落下し、負傷した。	骨折	義務教育
22-17	H22. 3. 12	教室の掲示板に児童画を掲示するために <b>棚</b> に上がって作業していたところ、足を滑らせ床に落下し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 学校職員
22-18	H22. 3. 23	体育館の壁面に <b>長机を2台並べて</b> 掲示物を貼る作業を行っていたところ、長机の間の隙間に右足が入り、床に落ちた際に右脇腹を打ち、負傷した。	骨折	義務教育 学校職員

(学校以外) 4件 (21年度4件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 26	不法投棄監視カメラの整備のため、脚立に上がってカメラ収納ボックスの鍵を開けようとしたところ、 <b>脚立</b> が後方に転倒し、前方転落して顔面等を負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
21-2	H20. 10. 4	保育所の運動会の終了後、使用した道具等を倉庫に片付けるため、 <b>倉庫の棚</b> に収めて降りようとしたところ、足を踏み外して仰向けで落下し、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-3	H22. 1. 13	被災当日は会議があり、ロッカーの上にある会議用カバンを取るため、 <b>椅子</b> に上がっていたところ、他の職員に声をかけられ、振り向いた途端にバランスを崩して転落した。	骨折	その他職員
21-4	H22. 1. 26	農道法面の災害復旧工事のため、現場で業者と作業内容を確認・協議した後、 <b>梯子</b> を使用して法面から下りていたところ、梯子の道路に接している脚部が滑り、路面に飛び降りようとしたが、梯子に足が引っかかって転落した。	骨折	その他職員

## 事例2 公用車のドアなどの開閉時の災害

〔発生事例〕 13件（21年度10件、22年度3件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.5.18	公用車の後部座席から降り、後ろ向きでスライドドアを閉めようとしたところ、助手席と <b>ドア</b> の間に手を挟んで負傷した。	創傷(擦過傷含む)	その他職員
21-2	H21.7.13	収集車後部の <b>ドア</b> 部分を閉めようとしたところ、ドアに付いている止具で頭部を打って負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
21-3	H21.8.31	選挙の開票事務終了後、公用車に乗るため、折りたたんでいた <b>後席</b> を戻そうとしたところ、金具部分に手を挟んで負傷した。	骨折	その他職員
21-4	H21.10.8	ごみの収集を終え、 <b>後部ドア</b> を閉めようとしたところ、ドアに取り付けてあるコース番号を示すプレートの固定具に頭をぶつけて負傷した。	創傷(擦過傷含む)	清掃職員
21-5	H20.10.24	検問場所に着き、車両内から車外へ出ようと <b>折りたたみ補助椅子</b> を収納する際、椅子の脚部と留め金部分の間に左手中指を挟み、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-6	H21.10.26	図書館で他の図書館へ搬入する本をコンテナに詰めていたところ、他の図書館の司書が来所していたため、図書の持帰りを依頼して公用車に運搬中、車両が来たため振り返ったところ、 <b>ハッチバックドア</b> に頭部をぶつけ負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-7	H21.11.6	散水車(大型車)の高いシート位置に勢いをつけて乗り込もうとしたところ、バランスを崩してハンドルで左胸部を強打して負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
21-8	H21.11.26	排水設備工事の竣工検査を行うため、公用車のハッチバックの <b>ドア</b> を開けてドライバーを取り出し、閉めようとしたところ、ドアの角で頭を強打して負傷した。	打撲・挫傷	電気・ガス・水道事業職員
21-9	H21.12.7	公用車を下りて <b>ドア</b> を閉めたところ、開閉部付近に指をおいていたため、ドアに指を挟んで負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
21-10	H21.2.6	授業で使用する楽器を車に搬送していたところ他の職員が誤って <b>トランク</b> の扉を閉めて、車とトランクの扉の間に指を挟まれて負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-11	H22.6.11	庁舎駐車場にて、公用車に積んだ道具を確認後、わき見をしたままハッチバックの <b>後部ドア</b> を閉め、小指を車体と後部ドアの間に挟んだ。	骨折	その他職員
22-12	H22.6.3	旧中学校の物品を現中学校へ車両で運搬作業中、荷物を降ろし車を入れ替えるため左側 <b>スライドドア</b> を閉めようとしたところ、左手親指をドアに挟み、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-13	H22.6.28	ごみ収集作業中、収集車を道路左側に停め、助手席から降車し、右手で <b>ドア</b> を閉めたが、左手が車両内側にあつたためドアで指先をつめた。	骨折	清掃職員

### 事例3 行事の準備・後片付け中のテント、机・椅子による災害

〔発生事例〕 16件（21年度12件，22年度4件）

（テント） 8件（21年度 5件，22年度3件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.6.6	テントを収納庫に片付けて扉を閉めようとしたが、支柱が引っかかって扉が閉まらなかったため、中腰になって支柱を両手で持ち上げたところ、急に <b>腰部が痛く</b> なった。	骨折	その他職員
21-2	H20.9.27	運動会の準備作業でテントの設営を行っていたところ、テントが倒れそうになり、 <b>パイプの接合部に指を挟んで</b> 負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員
21-3	H21.10.30	祭りの準備中、テントの骨組みを軽トラックに積むため、骨組みを括っているロープを両手で持ち上げたところ、右手でしっかり保持していなかったために左手だけで支える状態となり、 <b>手首をねじって</b> 負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
21-4	H21.11.13	生徒とパイプテントを運んでおり、持ち上げた際にテントのパイプが勢い良く外れ、 <b>右前歯</b> に当たり、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-5	H21.12.14	庁舎消防訓練の終了後、煙体験用テントの片付けのため支柱を折り曲げて回収する作業を行っていたところ、隣で作業を行っていた課員が折り曲げた支柱が <b>額</b> に当たり、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-6	H22.5.28	春の大運動会の準備でテントの組み立てを行っていたところ、鉄パイプのつなぎ目で <b>パイプとパイプに右手親指を挟み</b> 、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-7	H22.6.19	学校祭の片付けのためテントを撤収中、支柱を曲げて折りたたもうとしたところ、支柱をつなぐ横棒が外れ、被災職員の <b>前歯</b> にあたって、負傷した。	その他	義務教育以外教育職員
22-8	H22.10.23	運動会の準備作業でテントを設置していた際に、 <b>パイプの接続部分で左手親指を挟み</b> 、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員

（机・椅子） 8件（21年度7件，22年度1件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.5.24	産業メッセで使用した机を控室に運んでいたところ、控室扉で手を挟んでしまい、その衝撃で机を離れたため、 <b>机が足に落下して</b> 負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-2	H21.6.3	翌日の監査の準備のため、応接室で、職員と一緒に、会議机を動かしていたところ、会議机の脚のロックが外れて折れた状態になった際、二つの机に <b>手を挟まれて</b> 、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-3	H21.8.31	<b>選挙終了の翌日</b> 、使用した机を収納庫に収めるため、収納車ごと入れようとしたところ、机が収納庫に当たり、その机と収納車の間で <b>指を挟んで</b> 負傷した。	骨折	その他職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-4	H21. 10. 29	<b>選挙公報</b> を備え置くために車輪付きの折りたたみ式の会議机を一人で運んでいたところ、車輪が引っかかって机が <b>左足の上に倒れ</b> 、負傷した。	骨折	その他職員
21-5	H21. 11. 8	<b>選挙の投票準備</b> のため、椅子を2階から1階へ移動する作業を行っていた際に、階段で椅子を落としそうになったので、持ち直そうとしたときに <b>階段を踏み外して転倒し</b> 、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員
21-6	H21. 12. 5	町民会館で鉄製折りたたみ椅子を取り出す作業を行っていた際に、椅子が収納された台車を収納庫から引き出した時に、 <b>右足を台車に巻き込まれ</b> 負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-7	H21. 3. 25	駅伝の意見交換会の会場設営の準備作業中、折り畳み式の長机の脚を固定させずに持ち上げて床に置いたため、脚の部分が収納され、机が <b>足の甲に落下して</b> 負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-8	H22. 10. 17	健康福祉祭終了後、使用した椅子を公民館に片付けるため、軽トラックの上から椅子を2つずつ下ろしていたところ、2つの椅子がずれ、椅子の座面と背もたれの間 <b>指を挟んだ</b> 。	打撲・挫傷	その他職員

#### 事例4 職場の施設内移動中の災害

〔発生事例〕 71件（21年度34件，22年度37件）  
（室内） 13件（21年度 7件，22年度 6件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21 - 1	H21. 4. 13	引出しの書類を取り出すために立ち上がって移動しようとしたところ、下に置かれていた <b>外勤カバン</b> が左足に引っかかり、右肘を下にした状態で転倒し、負傷した。	骨折	その他職員
21 - 2	H21. 5. 15	給食の調理作業中、 <b>溝のグレーチング</b> につまずいて転倒した際に、持っていた杓で下顎を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21 - 3	H21. 10. 7	準備室の消灯をして出入口に向かって歩いていたところ、足下にあった <b>天体望遠鏡の箱</b> につまずいて前方にあった机の角で右顔面・右足を強打し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21 - 4	H21. 11. 17	音楽の授業で、曲に合わせて身体表現をしながら児童の机の間を歩いていた際に、児童の机にかけてあった <b>手さげ袋の片方の持ち手</b> で足をひっかけ、後ろに転倒し負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21 - 5	H21. 12. 22	学校行事のダンスフェスティバル中、舞台監督として、舞台袖で出演者等に指示をしていたが、終盤に近づき、指示を出そうとして、階段下のストーブの灯りを頼りに階段を下りた際、階段を踏み外して転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21 - 6	H21. 12. 25	休憩中に紙面を見ながら教室内を歩いていたところ、置いてあった <b>ストーブ</b> にぶつかって転倒し、やかんの熱湯がかかって負傷した。	火傷	義務教育学校職員
21 - 7	H21. 2. 19	教室右側面と児童机の間の通路を通っていたところ、教室右側面に架けてあった児童の <b>体操服入れのひも</b> に足が引っかかって転倒し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22 - 8	H22. 4. 12	事務室の入口から席に戻ろうとしたところ、 <b>つまづいて</b> 転倒した際にロッカーの角に頭をぶつけ、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22 - 9	H22. 5. 21	授業で使う支柱を準備室へ取りに行き、教室に戻る際に、棚に置いてあった <b>トタン板と左腕が接触</b> し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22 - 10	H22. 5. 27	職員室に鍵を取りに行った際に、床面の <b>LANケーブル</b> のカバーに足を引っ掛けて転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22 - 11	H22. 6. 4	食品庫から調理室へ入室した際に、入口付近の <b>ガスコック</b> に右足をぶつけて転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22 - 12	H22. 9. 9	運動会の演技指導でステージに上がろうとした際に、 <b>濡れた床</b> で滑り、階段の角の部分に顔から突っ込み、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-13	H23. 2. 14	食品倉庫から給食室へ入るため、履物を履き替えようとした際に、 <b>履物が滑り</b> 、右足首を捻って負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員

**（階段） 18件（21年度9件、22年度9件）**

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 14	教室から職員室に戻るため、 <b>階段</b> で下の階へ下りていたところ、おどり場付近で右足を踏み外し、捻るように転倒して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 21	捜査のため庁舎外に出ようと <b>階段</b> を下りていたところ、階段を踏み外し、転落し負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-3	H21. 7. 16	水泳指導の準備を行っていたところ、倉庫の <b>階段</b> で足を滑って転倒し、右肘と右脇腹を階段に打ち付けて負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-4	H21. 10. 1	教室から進路指導室へ戻ろうとしていたが、確認しておきたい単語があったため、電子辞書を見ながら向かっていたところ、 <b>階段</b> の途中で足を滑らせて転落した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-5	H21. 11. 5	勤務を終え、帰宅しようとして職場の <b>階段</b> を下りていたところ、階段の滑り止めのゴムに足がつまづき転倒し、負傷した。	骨折	警察職員
21-6	H21. 11. 8	選挙の投票準備のため、椅子を2階から1階へ移動する作業を行っていた際に、階段で椅子を落としそうになり、持ち直そうとしたときに <b>階段</b> を踏み外して転倒した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員
21-7	H21. 12. 06	事務所の <b>2階から1階へ下りようとした</b> ところ、階段上部でバランスを崩し、後ろ向きで立ったまま滑るように階段を落ち、骨折した。	骨折	消防職員
21-8	H22. 1. 8	<b>階段</b> で足を踏み外して転倒しそうになったので、とっさに右手で手摺りを掴んだ際に、金具に右手の小指をひっかけて負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-9	H21. 2. 25	仕事を終えて帰宅するため、 <b>階段</b> を下りていたところ、階段で足が滑って、左足から落ち、左足を負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育以外教育職員
22-10	H22. 4. 16	時間外勤務終了後、3階から1階まで <b>階段</b> で降りる途中、暗くて足元がよく見えなかったために足を滑らせ、右足首を捻り、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-11	H22. 4. 19	<b>階段</b> で6階から5階へ降りていた際に、踊り場から下へ7～8段転落し、左膝及び左下腿を強打し、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-12	H22. 5. 6	時間外勤務終了後、防犯ベルのライトをつけ、 <b>外階段</b> を降りていたが、十分な明かりでなかったため1階に降りきったかと勘違いし、ライトを消し、次に踏み出したらまだ階段があり転落した。	骨折	義務教育以外教育職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-13	H22. 9. 30	筆記用具を持って階段を降りていたところ、つまずき、壁や手すりにぶつかりながら落ち、頭部を壁にぶつけ、腰などひねりながら、階段の一番下まで転げ落ちた。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-14	H22. 10. 18	ごみ収集業務を終え、サンダルに履き替え、書類を見ながら階段を登っていたところ、右第2趾だけが階段に掛かった状態で右足に体重をかけたため負傷した。	骨折	清掃職員
22-15	H22. 11. 17	体育館の体育準備室に移動していた途中、B棟と体育館への通路にある <b>階段</b> で、足を踏み外して転倒し、両手等を通路でうち、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-16	H22. 12. 9	授業終了後に校舎の <b>階段</b> を考え事をしながら降りていた。最後の1段を踏み外してしまい、左足のつま先から地面に着いた状態で左足に体重がかかり、左足首を捻挫した。	骨折	義務教育学校職員
22-17	H22. 12. 16	職員室から教室に移動する際に <b>階段</b> を降りていたところ、バランスを崩して右足首を外側に捻り、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育学校職員
22-18	H23. 1. 11	庁舎内の <b>階段</b> を降りて右足を軸に左方向に方向転換しようとした時に左足が滑って転倒し、顔面を床で強打し、負傷した。	骨折	その他職員

（廊下・通路） 26件（21年度13件、22年度13件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 9	教室を出て職員室のある校舎内に入って左に曲がろうとしたところ、玄関マットからワックス塗りたてで <b>滑りやすい床面</b> に足を踏み出し、前方に転倒して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-2	H21. 4. 17	体育朝会のため更衣して体育館へ行こうとしたところ、 <b>足を滑らせて</b> 負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-3	H21. 5. 10	書類を職員室に忘れたため、教室から走って取りに行く途中、右足の <b>スリッパが脱げかかって</b> ブレーキとなり転倒した。	骨折	義務教育学校職員
21-4	H21. 5. 18	校内の渡り廊下の途中にある下り階段で、 <b>足元が暗かったため</b> 足を踏み外して転倒し、左足首を捻り負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-5	H21. 5. 21	考査監督のため、急いで教室を出て移動中に、廊下を右折した際、 <b>左足首を捻り</b> 、ポキッと音がして、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-6	H21. 5. 22	職員室から教室へ移動中に、階段のおどりで場で、下りてきた2年児童と <b>ぶつかりそうになり</b> よけたところ、体のバランスを崩し、すべって負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-7	H21. 6. 6	体育祭で、雨が降ってきたため、屋上に設置していた記録用のカメラ等を回収する作業をすることとなったが、 <b>雨で滑りやすくなっていた</b> 渡り廊下で、滑って転倒し、右手を負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員



No	年月日	概要	傷病名	職種
21-8	H21. 8. 28	職員室へ行こうと渡り廊下に出た時、敷かれていたゴム製マットにあいていた <b>穴に引っかかり</b> 、転倒して、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員
21-9	H21. 9. 24	音楽準備室に向かう途中、靴を脱ぎ入室しようとした際、 <b>靴が足に引っかかってふらつき</b> 、入口に左足がぶつかって、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-10	H21. 10. 18	文化祭終了後、学校内の電灯を消して歩いていたが、文化祭の作品を展示している廊下を歩いていた時、 <b>薄暗かった</b> ため、テーブルの角に右足を強打して、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21-11	H21. 12. 8	期末考査中、各クラスを回っていたところ、廊下に上がる <b>段</b> で、足が滑り、前方に転倒しそうになったため、体をかばおうとして左手をつき、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-12	H21. 12. 15	次の会議に出席するため、右肩に鞆をかけ、右手で靴を持って廊下を歩いていたところ、 <b>滑って</b> 転倒した。	骨折	その他職員
21-13	H21. 3. 18	ホームルーム（進路）担当のため急いでいたところ、研究室の出入口付近にあった <b>ダンボール箱に足をとられて</b> 転倒した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-14	H22. 4. 1	準備室のある館への渡り廊下に向け、廊下を曲がろうとしたところ、 <b>雨で廊下が濡れており</b> 、左足を滑らせて左大腿部を強打し、倒れて、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-15	H22. 4. 6	体育館で行われる始業式及び就任式に出席するため校舎外グランド側のコンクリート造の通路を走っていたところ、 <b>段差</b> に足をとられ転倒し、左足を負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-16	H22. 4. 19	ストーブに給油を行うため、灯油庫から灯油の入ったポリ袋を持って玄関にさしかかった時に、左足がコンクリートの <b>段差</b> に引っかかり、バランスを崩して前のめりに転倒し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-17	H22. 5. 14	体育準備室へ移動していた。1階通路から40～50cm近く離れた <b>すのこの上</b> に移動しようとして、左足を踏み出した際、バランスを崩して転倒し、左足首をひねった。	骨折	義務教育以外教育職員
22-18	H22. 5. 19	授業後、進路資料室で生徒対応後に職員室に戻り用を済ませ、再度進路資料室に向かっていた。進路指導室に入り、進路資料室に入室しようとしたところで、 <b>左足を滑らせて</b> 転倒し、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-19	H22. 6. 14	保育室に大きな蜂が入り、追い払っても何度も入ってくるため、職員室に殺虫剤を取りに行こうと走っているとき <b>つまずいて</b> 、足首を捻った。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-20	H22. 7. 8	母子検診ロビーにおいて、早足で移動中、長椅子を曲がろうとした時に <b>足が引っかかり</b> 転倒し、首を捻り頭を壁にぶつけた。	打撲・挫傷	その他職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-21	H22. 6. 22	職員室を出て進路指導室へ向かおうとしていたところ、廊下が、 <b>雨による結露等で濡れていた</b> ため、滑って転倒し、右肘及び右脇腹を強打して、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-22	H22. 7. 21	校内の見回り及び施錠作業中、校舎出入口の引き戸を閉めようとした際に、 <b>レールに右足を置いていた</b> ため引き戸にぶつかった。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-23	22. 10. 22	トイレに行くために職員室南側出口を出たところ、室前の <b>段差</b> を踏みはずし、転倒して、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-24	H21. 11. 4	生活科の学習のため体育館に向かっていった。右手でドアを開けようとしたところ、 <b>勢いよく開いた</b> ため、ドアの取っ手と外側のドアの間に右小指をはさんだ。	骨折	義務教育学校職員
22-25	H23. 2. 6	節分豆まき大会終了後、体育館にあった荷物を車へ運ぶ際に、 <b>段差</b> で転倒した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-26	H22. 3. 15	準備室を出て靴を履こうとしているときに <b>アルミサッシのドアが強く戻り</b> 、ドアとドアの柱の部分に左手を挟んだ。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員

(建物外) 14件(21年度5件, 22年度9件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 20	学校の玄関を出て駐車場に歩いて行こうとしていたところ、玄関前のステップの <b>段差</b> に気付かず、段差で足を捻って転倒した。	骨折	義務教育学校職員
21-2	H21. 6. 10	出張するため玄関を出て <b>雨が降っていて濡れていた</b> スロープを歩いていたところ、突然滑り転倒して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-3	H21. 7. 22	児童への水泳指導を行うため、更衣室からビート板を持って <b>プール</b> サイドに出て、児童の後をついて歩いていたところ、機械室前で滑って転倒し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-4	H21. 8. 4	水泳記録会終了後、 <b>プール</b> 内で片付け作業を行い、プール内からプールサイドへ上がろうとプール横の段へ足をかけた際、足が水ですべり、前方の壁に打ちつけ負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-5	H21. 9. 16	旗の掲揚をして、掲揚台のある <b>プール</b> 入口の階段を下りていたところ、つまづいて転倒して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員(小学校)
22-6	H22. 6. 22	プールの監視者として、 <b>プール</b> へ行った。残留塩素を測るため、検査キットを取りにいかうとプールサイドから歩き出したところ、足下にある出水管に足を引っかけて転倒した。	骨折	義務教育学校職員
22-7	H22. 7. 15	市民センターで災害対策事務を行っていた。外の状況を確認するため、建物を出たところ、 <b>泥に足を滑らせ</b> あお向けに転倒した。	骨折	その他職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-8	H22. 7. 20	駐車場へ駐輪するため公用バイク押していたところ、制止できず前に進み、バイクの右グリップが隣のバイクの後部ボックスに接触した。その際、グリップを握っていた右手甲がグリップとボックスに <b>挟まれ</b> 負傷した。	骨折	警察職員
22-9	H22. 8. 2	水泳記録会で水泳練習時に泳ぎ切った児童を <b>プール</b> から引っ張り上げようとしたところ、児童と共に後ろに転げるような形になり、そのまま後ろの高い段差から落ち、その際に足をひねり、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-10	H22. 8. 19	職員室前の <b>プール</b> 出入り口で靴を履いた際に、バランスを崩し、左手を床について仰向けに転倒し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-11	H23. 1. 6	郵便受けの到来物を取り出そうと正面玄関から外へ出たところ、 <b>両足が滑って</b> 転倒し、左手をついた時に過重がかかり、負傷した。 <b>(凍結)</b>	骨折	義務教育学校職員
22-12	H22. 1. 7	朝、学校の駐車場に車を止めて歩いていたところ、 <b>凍って雪</b> が積もっていた場所で、滑って転倒し、右手を負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-13	H23. 1. 18	警ら用自動車の環境整理を行い、車両を戻すため運転席に向かう途中、 <b>凍結</b> したコンクリート傾斜部分で足を滑らせ、転倒した。	骨折	警察職員
22-14	H23. 2. 9	授業準備のため、駐車場の自分の車に入れておいた教材を取りに行った。教材を左手に抱え、右手で校門を閉めた時、 <b>校門の角</b> が左足くるぶしの後方にぶつかり、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員

## 事例5 剪定・除草作業中の災害

【発生事例】 21件（21年度12件、22年度9件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 26	剪定作業中、左手を添えて鋸を引いたところ、誤って左中指を切り負傷した。	創傷(擦過傷含む)	義務教育以外教育職員
21-2	H21. 6. 5	剪定作業で剪定した藤の枝をエンジンヘッジトリマーで細かく切断する作業を行っていたところ、藤のツルがエンジンヘッジトリマーに引っかかり、右足を前に出していたため刃先が右膝に接触し、負傷した。	創傷(擦過傷含む)	義務教育以外教育職員
21-3	H21. 6. 11	植え込みの剪定作業を行っていたところ、植え込みの中で右足を上げたときにエンジン付きのヘッジトリマーの刃が右の膝上部に当たり、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21-4	H21. 7. 14	ツツジの剪定作業中、側面を剪定するために斜面に移動した時に足が滑り、その下にあった水道栓の上に落下した際に右脇腹を強く打ち、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-5	H21. 7. 16	道路パトロール中に鎌で竹木を切っていたところ、竹木が車道側に倒れたので、歩道側に移動させようとした際に左手で持っていた鎌で右手を切り、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-6	H21. 9. 2	除草剤散布作業中、動力噴霧器の応急処置を行っていたところ、エンジンを始動した際に除草剤液が勢い良く噴出して顔にかかり、負傷した。	その他	義務教育以外教育職員
21-7	H21. 11. 20	斜面の草刈を行っていたところ、排水溝が繁っていた草の葉で覆われていたため、左足を溝に落下させてしまい、左の外側直角方向に転倒し、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-8	H21. 12. 21	脚立の上でチェーンソーを使って桜の木の枝を落としていた際に、枝が脚立の鎖部分に引っかかり、脚立と共に倒れて落下した際に右脇腹を強打し、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-9	H21. 2. 20	地籍調査のために、測量の妨げとなる竹木を鉋で刈り払いしていたところ、鉋の刃が左膝に触れて負傷した。	創傷(擦過傷含む)	その他職員
21-10	H21. 2. 26	桜の伐採作業を行っていたところ、枝が重みで裂けて脚立に衝突したため転倒し、地面に転落し、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-11	H22. 3. 10	積雪による倒木処理のため、軍手をして鉋で竹の枝を切っていたところ、鉋の刃が指先に当たって負傷した。	刺傷	その他職員
21-12	H21. 3. 23	せん定作業と棚線への誘引作業を行っていたところ、誘引ひもが断絶して枝が跳ね返り、左の眼球を枝で打ち負傷した。	打撲・挫傷	その他職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-13	H22. 5. 21	草刈作業中、 <b>ダンプの荷台から降りようとして</b> 地面に落下した際に、右手をついて体を支えたため、 <b>右手首を負傷した。</b>	打撲・挫傷	義務教育 以外教育 職員
22-14	H22. 6. 25	所内の草刈作業中、右手に <b>鎌</b> を持って根が強く張った蔓を力を入れて引いた際に、右脛を切り、負傷した。	創傷(擦過 傷含む)	その他職 員
22-15	H22. 8. 17	ごみステーションの裏側斜面から伸びている樹木が邪魔であるため、枝を <b>鎌</b> で切ろうとして、左手で枝を押さえ、右手で鎌を引いたところ、鎌が枝を滑り左腕にあたり、左上腕部を切った。	創傷(擦過 傷含む)	清掃職員
22-16	H22. 8. 26	災害現場で樹木の伐採、剪定及び積込の作業を行っていた。伐木をダンプ車に積み込む際、 <b>手の上に伐木が落ちてダンプのあおりとの間に</b> 左手を挟まれた。	骨折	清掃職員
22-17	H22. 9. 10	斜面の草刈を行っていた際に、 <b>右足が滑って転倒</b> し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育 以外教育 職員
22-18	H22. 10. 19	除草作業中、刈払機で誤って針金を切断し、2cmくらいの <b>針金が右足に刺さり</b> 、負傷した。	刺傷	義務教育 以外教育 職員
22-19	H21. 12. 21	脚立の上でチェーンソーを使って桜の木の枝を落としていた際に、枝が脚立の鎖部分に引っかかり、 <b>脚立</b> と共に倒れて落下した際に右脇腹を強打し、負傷した。	骨折	義務教育 以外教育 職員
22-20	H23. 1. 5	脚立を使ってヒマラヤ杉の伐採・剪定作業を行っていたところ、 <b>脚立</b> から転落し、背中と頭部を強打し、負傷した。	その他	義務教育 以外教育 職員
22-21	H22. 3. 9	道路の支障竹木の除去作業を行っており、 <b>鋸</b> で竹の根元付近を切断していたところ、竹が不意に切断面から割れて倒れ、割れた竹の根元部分がはじけ、持っていた左手に接触し、左手薬指及び小指の根元付近を切創した。	創傷(擦過 傷含む)	その他職 員

## 事例6 ポリッシャー・ワックスがけ中の災害

【発生事例】 7件（21年度5件、22年度2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 9	教室を出て職員室のある校舎内に入って左に曲がろうとしたところ、玄関マットからワックス塗りたてで滑りやすい床面に足を踏み出し、前方に転倒して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 14	大掃除でタイルを磨くために、ポリッシャーのスイッチを入れた際に右手が離れ、ポリッシャーの回転により右手の中指がポリッシャーのハンドルとコードに巻き込まれ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-3	H21. 8. 28	ポリッシャー機を使って古いワックスを落とす作業をしていたところ、職員室のドアの敷居の汚れを落とし、元の位置にドアを戻そうと左手でドアのゴム部分を掴んだ際に滑って転倒し、左手をドアにぶつけ負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外学校職員
21-4	H21. 12. 21	校内の大掃除でワックスがかわいていない室内を通過して後側の扉に向かっていたところ、ワックスで滑って転倒し、自分の体がモップの上に落ちて負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-5	H21. 3. 24	担当教室で、年度末の大掃除・ワックスがけをしていた際、剥離剤を水に混ぜてまいた床で、足を滑らせて頭を打ち、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-6	H22. 4. 9	清掃時間中に、右手で荷物をもちながら左手と左足で机を下げていたところ、ワックスで床が滑りやすくなっていたために机が滑って左足の上に倒れ、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-7	H22. 7. 9	教室のワックスがけで、ポリッシャーの準備をしていた。コードを外す作業をしていたところ、もう一人の教諭が、ポリッシャーのプラグをコンセントに差し込んだ際に、電源がONになっていたポリッシャーが動き出し、被災職員の指がコードにかかったまま回転して負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員

## 事例7 病院での血液汚染事故

**【発生事例】 101件（21年度57件，22年度44件）**  
**（針刺し：手術中） 30件（21年度20件，22年度10件）**

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 14	針箱の中に入った手術用物品を長鉗子を使って探していたところ、汚染されたキルシュナー（長い針金）が右手に刺さった。	刺傷	その他職員 （医療）
21-2	H21. 6. 17	手術室で手術介助をしていたところ、誤って使用済みの針が左手に刺さった。	刺傷	その他職員 （医療）
21-3	H21. 6. 20	手術中、吸引ドレーンチューブを留置するため、皮下を通して皮膚を貫き、ドレーンのキャップを外そうとしたところ、手袋についた脂肪で手が滑り、ドレーンの針で右手を刺傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-4	H21. 6. 21	心臓がほとんど動いていない救急患者を処置していたところ、携帯電話の音で患者の腕が反応し、縫合針で左手を刺傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-5	H21. 6. 22	カテーテル検査中、患者の中心静脈を確保するために針を挿入し、試験穿刺から本穿刺に変えていたところ、誤って本穿刺針を左手指に刺して負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-6	H21. 6. 30	外科手術の器械出しをしていた際に、針付の糸を持針器につけようとしたところ、誤って右手第2指を刺し、負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-7	H20. 7. 2	甲状腺腫の針細胞診のため穿刺の準備をしていたところ、誤って左手第1指の付け根を針で刺して負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-8	H21. 7. 2	動脈硬化症の血管内治療を施しており、ワイヤーの先端を血管の形状に合わせて整えていたところ、患者の治療に使用した針先が右第3指に刺さった。	刺傷	その他職員 （医療）
21-9	H21. 7. 23	手術中、右手に把持した針先が左手第4指に当たり、負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-10	H21. 7. 23	手術の器械出し業務中、医師から縫合針を受け取ろうとした時に縫合針が右手示指第2関節に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-11	H21. 8. 6	人工骨頭挿入術の介助中、使用済みの針が付いた針持器を受け取ろうとしたところ、針先が左手第二指に刺さった。	刺傷	その他職員 （医療）
21-12	H21. 8. 5	手術中、縫合に使用した針を処置しようとしたところ、針が右手第三指に刺さった。	刺傷	その他職員 （医療）
21-13	H20. 8. 7	C型肝炎患者の人工膝関節置換術中に、持針器の縫合針が右手小指背側に刺さり負傷した。	刺傷	その他職員 （医療）
21-14	H21. 8. 10	肝臓切除術の器材出し業務を行っており、主治医が閉創中、術野に無影灯を合わせようと操作していたところ、主治医が皮膚を通して針を引き上げたため、無影灯を操作していた左前腕部を刺傷した。	刺傷	その他職員 （医療）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-15	H21. 11. 4	ストーマ閉鎖術の手術をしており、閉創するため、針にソフトナイロンをつけて持針器ごとオペレーターに渡したところ、持針器の針に右手が引っかかって刺傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-16	H21. 12. 24	救急搬送患者の手術中、左鼠径部からの動脈シースを挿入する介助をしていたところ、使用していた穿刺針が左第三指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-17	H21. 2. 15	皮下組織の縫合を行っていたところ、縫合針が左手母指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-18	H21. 2. 16	臍頭十二指腸切除術の手術中、消化管吻合をしていたところ、血液の附着した針が左第2指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-19	H21. 2. 16	救急搬送された患者の処置中、静脈ルートを確保するために留置針を穿刺したが、逆流が確認できなかったため、改めて穿刺しようとしたところ、誤って左指に留置針を刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-20	H21. 3. 16	HIV 感染不明の患者の手術中に、縫合針で誤って左手第2指を刺傷し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-21	H22. 6. 15	分娩介助で臍帯血の血液ガスを採取していたところ、血液ガスキットを右手で持ち、左手でキャップをしようとした際に手が滑り、左手人指し指を刺し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-22	H22. 8. 3	手術室にて、新人看護師の開腹手術の直接介助の指導を行っていた。手術器械を消毒後、器械台に戻そうとしたところ、当該看護師が左手にもっていた使用後の縫合針で左示指を受傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-23	H22. 8. 16	手術中、コッヘル鉗子で糸を把持するところ、誤って左第4指をはさみ、鉤の部分で刺創した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-24	H22. 9. 1	手術中、持針器に針を付けた際に、持針器が手をすべり、左母指に痛みを感じ、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-25	H22. 9. 30	手術中、医師の指示で縫合する部分を手で押さえており、縫合終了後、手を離れた際、医師が持っていた針が左手背に接触した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-26	H22. 10. 6	手術中、皮膚縫合時に持針器の針を持ち替える際、左第1指を刺傷した。手袋をしていたが、貫通していた。	刺傷	その他職員 (医療)
22-27	H22. 11. 26	執刀医が使用済みの縫合針を持針器につけた状態で返したので、受け取るために左手を出したとき、持針器の先が指にあたり、左手第4指を刺傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-28	H22. 12. 27	手術中に縫合糸が針からはずれなくなったため、強く糸を引っ張ったところ、針先が右母指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)



No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-29	H23. 1. 31	手術中、皮膚縫合操作中に、助手としてセツ子で創把持をしていた際、左手に術者の縫合針があたり左手掌を刺傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-30	H23. 2. 25	手術の器械出しをしていたところ、執刀医が使用済みの縫合針を持針器につけた状態で返してきたので、左手を出して受け取ろうとしたとき、左手第3指を刺傷した。手袋を外すと出血があった。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：手術後片付け)** 3件(22年度3件)

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-1	H22. 4. 13	外科手術で器械出し業務を担当しており、手術終了後、使用した器械を器械台に片づけていた際に、誤って右手拇指を刺針した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-2	H22. 8. 18	手術で使用した器械台を洗浄後、洗浄室前で器具の仕分けを行っていた際に、針が左中指に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-3	H22. 9. 26	処置台の上に局所麻酔を行った後の汚染針が置かれており、それに気づかず処置台を両手で触った際汚染針が左手掌母指の付け根付近に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：インスリン注射)** 13件(21年度9件、22年度4件)

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 6	インスリン注射を施行した後、リムーバーを使って針を注射器から外そうとしたところ、針がリムーバーにはまらず左手掌に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-2	H21. 6. 13	糖尿病で入院している患者にインシュリン注射を行った後、針先にカバーをつけ針を外そうとしたところ、カバーだけが外れたため残っていた針が右手第4指に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-3	H21. 7. 6	HCV陽性患者にインシュリン皮下注射を行った後、注射器のキャップ部分を左手で持ち、しっかりキャップしようとしたところ、注射針がキャップの横から飛び出してしまったため、左手中指を刺し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-4	H21. 8. 25	インスリン注射を施行するため、酒精綿で消毒しようとしたところ、前日使用した針が付いたままになっていたため、右手第一手に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-5	H21. 11. 4	ペン型インシュリンのゴム栓を消毒していたところ、前回使用した注射針が残っていたため、左手第2指に針が刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-6	H21. 11. 10	入院中の患者にインシュリンを施行し、針をリキャップしようとしたところ、右手第3指に針が刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-7	H22. 1. 18	ペン型タイプのインスリン注射器を処置ワゴンの上に置こうとしたところ、他の患者に話しかけられ、体をそちらに向けようとした時に右手第2指に痛みを感じた。	刺傷	その他職員 (医療)
21-8	H21. 2. 11	インスリン注射を患者に施行した後、右手に注射器を持ち、左手にキャップを持ってリキャップしようとしたところ、針がキャップに入らず左指を刺傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-9	H21. 3. 12	病棟で入院患者にインスリン注射を施行し、引き抜いたはずみで汚染針を左手親指に刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-10	H22. 4. 8	H C V抗体陽性患者にインシュリン注射を施行し、リキャップして詰め所に戻り、感染ボックスに捨てる際、リキャップした針を外そうとしてキャップから突き出ている針に気づかず、誤って左指に刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-11	H22. 6. 8	患者に <b>インスリン注射</b> を行った後、右手で注射針を片づけようとした際に、左手第3指を刺し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-12	H22. 9. 30	患者に <b>インスリン用注射器</b> で皮下注射を行い、注射器にキャップを被せようとした際に、右母指を刺し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-13	H22. 3. 22	入院患者の <b>インスリン施行</b> 後の針を外そうとしたところ、誤って右手第二指に刺した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：その他注射)** 3件(22年度3件)

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-1	H22. 6. 2	患者に注射後、リキャップのため左手でキャップを持ち針を奥までおさめようとしたところ、キャップの横から針が突き出し、左母指に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-2	H21. 11. 3	患者に注射後、リキャップのため注射針にキャップをした際に針が折れ曲がり、右手第2指に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-3	H22. 2. 27	患者に皮下注射をした後、右示指と右母指で内キャップをはめようとしたところ、注射針が内キャップを貫通し、右母指に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：点滴)** 7件(21年度4件, 22年度3件)

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 8. 1	持続点滴の患者が廊下を歩行中、声かけしたところ、患者の胸辺りが濡れていたため、点滴漏れの確認をしようとして患者の服をめくろうとしたところ、Tシャツから針が出ていて右手に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-2	H20. 10. 10	患者の点滴を行う際に、誤って左手指を針で刺して負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-3	H21. 11. 30	入院患者の点滴のため、スーパーキャスを右前腕に穿刺し、固定用テープ等のごみと一緒に置いておき、ごみを左手で握ったところ、スーパーキャスの針先が左第2指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-4	H20. 12. 5	点滴を中止し、抜針しようとして左手で刺針部位を消毒綿で押さえながら右手で針を抜いたときに針が左手に刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-5	H22. 8. 19	患者の鎖骨下の埋め込み型カテーテルの点滴が終了したので針を抜こうとしたところ、翼部分が患者の襟にあたり左手指を刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-6	H20. 10. 24	点滴刺替えの際、被災職員が患者の右上肢を押さえて、もう一人の看護師が点滴針を刺そうとしたが、血管内に挿入できず、一旦抜いたところ、針先が右前腕内側にあたり切創した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-7	H22. 12. 13	患者の点滴終了後、抜いた翼状針を処理しようとしたところ誤って右手第一指に針を刺した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：採血)** 7件（21年度3件，22年度4件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 9. 13	医師の介助をしており、医師が採血してリキャップした注射器を片手で受け取り、もう一方の手で検体容器を受け取ったところ、リキャップが外れていたため、注射針が検体容器を取り上げた手に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-2	H20. 12. 22	翼状針で患者の採血をしており、抜針のため針を収納していたところ、患者が腕を動かしたため、針が左第1指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-3	H22. 1. 7	外来中央採血室で採血をしており、採血を終了した患者の創傷面に保護剤を貼付し、翼付安全針を抜こうとしたところ、患者が動いたため、針が左第2指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
22-4	H22. 7. 13	入院患者から採血後、翼状針を抜いて、18G針をつけボトルに注入後リキャップし、針を外そうとしたところ、キャップだけが外れ、誤って右手第二指に刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-5	H21. 12. 2	午前4時頃に入院患者の採血を行った後、午前6時過ぎに左手をポケットに入れた際に、ポケットにあった注射針が刺さり、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-6	H23. 1. 7	外来患者に採血して抜いた針を処理しようとしたところ、誤って左手第1指を刺した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-7	H22. 3. 29	ICU病棟ナースステーションで入院患者の採血後、検体をスピッツへ移し注射器を抜いたところ、右手第三指を刺した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：検査)** 1件（21年度1件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H22.1.15	血管撮影室で心左室の造影中、検査で使 用した造影剤の残りを移し替えるため、造影 剤の瓶に刺していた針を抜いて点滴チュー ブに刺し替えようとしたところ、チューブ から針が滑って左手第2指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：血糖測定)** 2件（22年度2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-1	H21.12.15	手袋をせず、針の長さも確認せず、血糖値 測定のため患者の右耳に針を刺したとこ ろ、針が貫通し、被災職員の右手の指にさ さったもの。対象患者はHCV抗体陽性。	刺傷	その他職員 (医療)
22-2	H22.2.28	血糖測定を行うためHCV患者の指を穿刺 後、採血用穿刺器具から針を外そうとし たとき患者家族に話しかけられ、視線が針 から離れたときに、左第4指を誤刺した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：病室整頓)** 3件（21年度2件，22年度1件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.5.29	患者の洗面用に蒸しタオルを使用してお り、ワゴン車で使用済みのタオルを集め、 タオル全部を一度に持ったところ、タオル の中に <b>ペンタイプのインスリン用の針</b> が入 っていたため、右手に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
21-2	H21.3.4	患者のベッドサイドでシーツを整えていた ところ、ベッド柵に近い所に <b>インスリン用 注射器</b> があり、その針先で左手第1指を刺 し、負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
22-3	H22.6.22	病棟の点滴処置台の下段にごみが落ちてお り、拾ったところ、ごみの中に使用済み <b>イ ンスリン注射針</b> があり、右手指をさした。	刺傷	その他職員 (医療)

**(針刺し：清掃その他)** 3件（21年度2件，22年度1件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.6.23	感染廃棄箱にゴミを捨てようとした際に、 箱内の注射針が右母指のつけ根に刺さり、 負傷した。	刺傷	その他職員 (医療)
21-2	H21.10.9	病室で医師の介助中、使用済の針を処理す るため、回診車の針廃棄容器を取り出した ところ、容器の蓋が開いており、廃棄して いた針がこぼれ落ち右第二指に刺さった。	刺傷	その他職員 (医療)
22-3	H22.11.28	感染廃棄箱を交換する際に使い捨てビニ ールエプロンがはみ出していたため中に入れ ようとしたときに、廃棄箱の中にあつた針 で右手第3指第一関節を刺傷した。	刺傷	その他職員 (医療)

**(切創：手術)** 6件（21年度4件，22年度2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.7.15	大腿骨骨折の手術中，筋膜を切開していたところ，右手に持っていたメスで左手を刺傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）
21-2	H20.9.30	C型肝炎患者の手術中に，担当の医師が持っていたメスと左手が接触し，負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）
21-3	H21.10.27	腹壁癒痕ヘルニアの手術中，腹壁内にヘルニアメッシュを装着するため，腹壁を左手で固定し，メッシュ固定用のエンドクロズを刺したところ，エンドクロズが腹壁を貫通して左手に刺さった。	刺傷	その他職員（医療）
21-4	H20.3.4	C型肝炎患者の人工関節置換術中に，患者の骨を切離した際の鋭利に切り残った骨が左示指に刺さり負傷した。	刺傷	その他職員（医療）
22-5	H22.9.9	患者を手術中に強く縫合糸を結紮した時に，ゴム手袋をしていたが，糸により指の皮膚が切れた。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）
22-6	H22.3.25	内シヤント手術中，術者の保持していた血管用剪刀が左手掌小指側に刺さり受傷した。	刺傷	その他職員（医療）

**(切創：手術後片付け)** 4件（21年度3件，22年度1件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H19.4.26	手術器具の片付け作業中，誤ってメスの刃で右手を切り，負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）
21-2	H20.8.1	手術終了後，使用した機材を片付けていたところ，電気メスの先が右手前腕内側に刺さった。	刺傷	その他職員（医療）
21-3	H21.3.25	手術終了後，器械台を整理するためにメスの刃を外そうとしたところ，手が滑って指を切った。	刺傷	その他職員（医療）
22-4	H22.6.23	手術終了後，器械等の片付けをしているところ，器械台からはみ出していたラパロ鉗子に気づかず，その鉗子の先が右前腕にかすり受傷した。患者はHCV抗体陽性。	刺傷	その他職員（医療）

**(切創：検査その他)** 4件（21年度2件，22年度2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.6.29	病理室でホルマリンに入っていた患者のリンパ節を切り出していたところ，誤って右手をメスで刺した。	刺傷	その他職員（医療）
21-2	H21.8.15	患者の腹膜透析終了後，排液の入った袋を処理しようとしたところ，排液バックを切ったハサミが左手第二指に刺さった。	刺傷	その他職員（医療）
22-3	H21.10.21	病理組織の切り出しの際に，トリミングナイフで左示指外側を切り，負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-4	H22. 12. 7	救急搬送された患者が体をバックボードに固定されたまま処置台に乗せられていた。ポータブルレントゲンで患者の骨盤部を撮影するためカセットを挿入しようとしたところ、患者の体から落ちていたガラス片が右第2指にあたり切創した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）

**(切創：髭剃り)**

3件（21年度1件，22年度2件）

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 9. 28	T字カミソリで受持ち患者の髭を剃り、カミソリを洗ってペーパータオルで水をふき取ろうとしたところ、誤って左第1指を切った。	刺傷	その他職員（医療）
21-2	H22. 7. 13	前夜死亡した患者の洗髪等死後処置を施していた。I字かみそりで眉毛を整えるため、濡れた手でキャップカバーを引っ張って開けたとき、左指を切創した。	刺傷	その他職員（医療）
21-3	H22. 9. 24	入院患者の髭剃りをし、剃刀についたひげをティッシュでふき取っていたところ、誤って左手第1指を切創した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）

**(切創：機器点検・洗浄)**

2件（21年度2件）

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 14	スピッツ（蓋付き試験管）を手に持って数量を確認していたところ、1本が手から滑って落ち、スリッパの中に入り込んでいたガラス片が左足刺さって負傷した。	刺傷	その他職員（医療）
21-2	H21. 9. 17	看護師詰所で吸引瓶を洗浄していたところ、吸引瓶を落としてしまい、飛散したガラス片が右手指に当たって切創した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員（医療）

**(血液飛散)**

10件（21年度4件，22年度6件）

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 15	患者の点滴を終え、 <b>点滴用針を抜針</b> して折り曲げようとしたところ、針内部に血液が滞留しており、針が元に戻った弾みで血液が飛散し、右目に入った。	その他	その他職員（医療）
21-2	H20. 8. 7	C型肝炎患者の手術中に <b>高圧洗浄器</b> を使用して創部を洗浄していたところ、洗浄液が左眼に入り負傷した。	その他	その他職員（医療）
21-3	H21. 9. 28	<b>輸血検査</b> を実施しており、患者の血清を別の試験管へ移していたところ、試験管を落として患者の血清が飛散し、その一部が左眼に入った。	その他	その他職員（医療）
21-4	H21. 10. 4	C型肝炎硬変患者の <b>血糖値を測定中</b> 、LFS クイックセンサーで血液を吸い上げたところ、センサーに付着していた血液が左手（素手の状態）の傷口部分に付着した。	刺傷	その他職員（医療）

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-5	H22. 4. 5	患者の左腕に静脈注射を施行中、他のスタッフが右腕の <b>静脈注射を抜針</b> した際に微量の血液が飛散し、被災職員の左眼に飛び散り、負傷した。	その他	その他職員 (医療)
22-6	H22. 4. 8	医師が患者の胃管カテーテルを挿入しようとし、被災職員は患者の反対側にたって介助していた。胃管カテーテルが入りにくかったため、一旦抜いたとき、 <b>カテーテル</b> の先に血液と潤滑油が付着したものが右の眼球に飛んで入った。	その他	その他職員 (医療)
22-7	H22. 4. 22	入院患者が自己抜針したと看護学生からナースコールがあり、病室に入り看護学生から自己抜針したえらスター付きの <b>点滴セット</b> を受け取ろうとしたとき、エラスター内の液が飛び散り、右目に入った。	その他	その他職員 (医療)
22-8	H22. 8. 31	気管切開患者用の <b>呼吸補助器具を交換</b> していたとき、患者が咳き込み、気管孔から少量の血液の混じった喀痰が飛散し右眼球に付着した。	その他	その他職員 (医療)
22-9	H22. 10. 3	患者の <b>留置針を抜去</b> した際に、留置針に付着した血液が右眼に入り、負傷した。	その他	その他職員 (医療)
22-10	H22. 3. 18	患者の動脈ラインの確認をしていたところ、逆血が確認された。看護師が動脈ラインの三方活栓にシリンジをつけ一旦引いて、ラインの挿入部を見ながら押したところ、圧力がかかりシリンジが外れ、横から血液が飛び出し顔面や眼球を汚染した。	その他	その他職員 (医療)

## 事例8 調理業務中の災害

【発生事例】 22件（21年度12件，22年度10件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 22	じゃが芋さいの目切機にはさまっているじゃが芋を刃物掃除用具で取り除こうとしていたところ、手が滑り、切刃で右母指を切創した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-2	H21. 5. 15	給食の調理作業中、溝のグレーチングにつまずいて転倒した際に、持っていた杓で下顎を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-3	H21. 6. 2	給食調理中、調理釜でゆでていた麺を金網ザルにうち上げていた際に体の向きを変えたところ、お湯が左足の下腿にかかり、火傷を負った。	火傷	その他職員
21-4	H21. 7. 17	食器・食缶を洗浄機に通し、出口で受け取る作業を行っていたところ、出口に掛けているシャッターが職員の額に当たり、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-5	H21. 9. 1	調理業務中、湯を沸かすために回転釜に点火したところ、ガスに引火して右手を火傷した。	火傷	その他職員
21-6	H21. 9. 7	調理作業中、きゅうりを裁断機で千切りしていたところ、きゅうりの皮が裁断機の手前にたまったので、機械が作動している状態で取り除こうとした際に左手中指を負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-7	H21. 9. 28	フードスライサーのプレートを洗浄していたところ、プレートの刃の部分で左手掌部を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-8	H22. 2. 3	厨房でキャベツの芯を切断していた最中、左手指先に鈍痛がすると同時に多量の出血があり、見ると第3指先を切創していた。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-9	H22. 2. 9	調理作業中に里芋を切ろうとした際に、手が滑り、左手人差し指を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-10	H21. 2. 13	調理場で揚げ物に使用した油を鍋からオイルポットに戻そうとしたところ、鍋が傾き、油が台の上に飛び散って両下肢にかかって負傷した。	火傷	その他職員
21-11	H22. 3. 5	給食調理のため野菜裁断機にキャベツを左手で入れ、手を離れた際に、手が少し奥に入り、裁断機の刃に触れ、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-12	H21. 3. 12	給食の後片付け作業中に転倒し、左の脇腹を床に強打したために肋骨を骨折した。	骨折	その他職員
22-13	H22. 4. 16	調理室で包丁を入れているトレーを片付けようとしたとき、バランスを崩しトレーから包丁がすべり落ち、トレーを持っていた左手の中指と小指の付け根を切創した。	打撲・挫傷	その他職員



No	年月日	概要	傷病名	職種
22-14	H21. 4. 14	調理中、トマトのホール缶の蓋を全部切らずに立ててあり、1つのホール缶を持ち上げようとしたところ、隣の <b>ホール缶</b> で手のくるぶしを切って負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-15	H21. 4. 24	人参を <b>裁断機</b> で裁断していたところ、右手中指と人差し指を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-16	H22. 7. 12	おやつの小倉ケーキを作るために <b>小豆缶</b> を開け、中の小豆を取り出そうと右手の親指と人差し指で缶詰のふたを強く握ったため、親指の内側を切った。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-17	H22. 9. 14	給食調理中、水槽に使用済みのザルを入れようとした時に、水槽の端に置いていた包丁にザルが当たった衝撃で <b>包丁が落下</b> し、その際に右手人差し指と中指を切った。	靭帯、腱断裂	義務教育以外教育職員
22-18	H22. 9. 10	給食調理終了後の後片付けの際に、左手に包丁を持ち、右手と左手の人差し指でまな板を取ろうとしたところ、 <b>包丁</b> が右手の小指をたたいた状態になり、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
22-19	H22. 10. 21	<b>食器洗浄作業</b> 中、洗浄機から流れ出てくる食器を拾っていた際に、ワゴンに乗せてある空の食器籠を手前に引き寄せようとしたところ左手中指が籠の網目に挟まった。	靭帯、腱断裂	義務教育以外教育職員
22-20	H22. 11. 12	調理室でおやつバナナチーズ春巻きを <b>油で揚げ</b> ていた。きつね色になったので、取り出そうと思ったが、残りの春巻きを包んでいたの切りのできる所まで続け、1-2分後に戻りトングとすくい網で上げていたところ、バーンという音がして油と春巻きの具が右の指と腕に飛んできた。	火傷	その他職員
22-21	H22. 12. 22	給食を配膳するため <b>リフト</b> から皿を取り出しているとき、リフトが下り始め、皿を置いて手を引こうとしたが間に合わず左手首を挟んだ。	打撲・挫傷	その他職員
22-22	H23. 1. 26	調理作業中、 <b>ミキサー</b> を作業台の上に置いてコンセントを電源に差しこみ、ミキサーに刃をセットしていた際に不意に刃が回転し、右手を切り、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員

## 事例9 出張中の現場での移動中の災害

〔発生事例〕

42件（21年度14件，22年度28件）

（山や斜面での災害）

11件（21年度 6件，22年度 5件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 9	自然体験活動の下見のために出張し、公園内の危険場所、活動範囲を確認しているときに、 <b>斜面</b> を駆け下りた際に途中でつまづき転倒、地面に落下し、前額部と両膝を打撲し負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 23	<b>土手</b> 下に車が転落したと通報があり、現場を確認するため、土手に設置してあるコンクリートの階段を下り、階段から土手に足を着いたところ、窪みで足を捻って負傷した。	骨折	消防職員
21-3	H21. 7. 27	野外活動でのナイトオリエンテーリング中に、 <b>山</b> からの階段を下っていたところ、周囲が暗かったため足元が見えず、階段の滑り止めの模擬丸太でつまづき、左足を捻って転倒し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-4	H21. 11. 7	事件捜査のため、 <b>山中</b> で捜索をし、斜面を降りていたところ、ぬかるみで足を取られ、両足を大きく開いた状態で転倒し、左膝を捻り負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-5	H21. 10. 21	事業の完了検査のため、 <b>山林</b> 内の施行箇所を実査した後、下山していたところ、造林時の残木が積み上げてあるところから3m下の沢に滑落して負傷した。	骨折	その他職員
21-6	H21. 12. 14	測量中、水平状況を確認するために左足を <b>斜面</b> 下方に一步移動して立ち位置を変更しようとしたところ、枯葉に隠れていた小石を踏んだため、右足を踏み外し、約2m下に滑り落ち、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-7	H22. 6. 22	行方不明者を <b>山中</b> で捜索中、マムシが向かってきたため、回避しようとして崖下へジャンプしたが、転倒し腰部を強打した。その後、転倒の勢いでさらに滑落し、再度、腰を負傷した。	骨折	警察職員
22-8	H22. 6. 29	野外活動の <b>下山</b> 中、前日の雨で山道が滑りやすくなっていたため、岩から直に下の岩に飛び降りてこれを回避しようとしたところ、着地時に左足首に違和感を感じ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-9	H22. 7. 20	公共マスの設置について聞き取り訪問を行っていた。マスの位置を決めるために、水回りを確認しながら家の周囲を歩いていたとき、家の <b>がけ</b> から落下して石の階段に落ち、負傷した。	骨折	電気・ガス・水道職員
22-10	H22. 8. 12	墓苑の法面を調査中、 <b>急勾配</b> の土留斜面の下部がみえなかったため、降りていると、雑草に足を取られ駆け下りる状態となり、何度か回転した後、約3メートル下に落下した。	骨折	その他職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-11	H22. 9. 17	官民境界の一筆調査を行っていた。下の土地へ降りようと両手で体を支えながら両足を着地させたところ、足下の石が転落し、後ろ向きに反転しながら頭部を下に滑落し、頭部が石に激突した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員

**（側溝・水路に転落） 7件（21年度2件、22年度5件）**

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 8. 18	バス停に張った公告を剥がす作業を行っていたところ、バス停付近の側溝にしてある <b>グレーチングと溝蓋</b> のすき間に左足がはまり、溝蓋で左下腿を強打して負傷した。	創傷（擦過傷含む）	運輸職員
21-2	H21. 12. 26	職務質問を終え、パトカーまで戻ろうとしたところ、辺りが暗かったため、誤って左足を <b>用水路</b> に踏み外し、約1.6mの高さから転落、負傷した。	骨折	警察職員
22-3	H22. 5. 29	徒歩で巡回連絡中、住民と談笑していたところ、大型貨物自動車が行進してきたため、側溝に鉄板で蓋がされているものと錯覚し、路肩に避けようと後退したところ <b>側溝</b> に左足から滑り落下した。	打撲・挫傷	警察職員
22-4	H22. 7. 14	土砂が流出している災害現場で、シートを張る作業を実施していた。雑草に覆われていたため <b>U字溝</b> に足を落としてしまい、膝を強打した。	打撲・挫傷	消防職員
22-5	H22. 8. 12	現場臨場し、関係者から話を聞いた後、無線使用のためパトカーに戻る際、 <b>溝の金網</b> をグレーチングだと思い、右足に体重をかけたところ、右足が溝に落ち込んで右手を地面についたため、全体重がかかり右肩を負傷した。	骨折	警察職員
22-6	H22. 11. 2	家庭ごみを収集作業中、降車してごみステーションまで蓋のない <b>側溝</b> をまたいで歩き、溝蓋を踏もうとしたところ、踏み外し、左膝をつき前のめりになったときに右肘で溝蓋を強打した。	骨折	清掃職員
22-7	H23. 1. 31	火災現場でホース延長のためポンプ車内のホースバックを取ろうと向きを変え踏み出した時、道路の <b>水路</b> に前のめりに転倒した。	骨折	消防職員

**（段差等に躓き） 19件（21年度5件、22年度14件）**

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 8. 1	水泳大会に出場する児童を引率して他の小学校に行っていたところ、プールサイドを移動中にコンクリートの割れ目の小さな <b>段差</b> に右足親指を強く打ちつけ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-2	H21. 9. 17	ごみの収集作業中、車外に出て収集車を誘導していたところ、 <b>路面の舗装が悪く</b> 、つまずいて転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-3	H21. 10. 26	生徒の溜まり場である公園へ走って向かっていたところ、途中に <b>段差</b> があり、暗がりのため下の道路に転落した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員
21-4	H21. 11. 12	研修会に出席するため歩いていたところ、 <b>点字ブロック</b> に躓いて体勢を崩した際に、体を支えようと左手を出したところ、歩道の端のレンガで左手を打ち、負傷した。	骨折	その他職員
21-5	H21. 12. 18	育児相談終了後、役場に変える途中、遊園地を施錠するため、駐車場を歩いていたところ <b>石を踏んで</b> 足を捻り負傷した。	骨折	その他職員
22-6	H22. 4. 8	ごみ収集作業中、ごみを収集車へ積み込もうと振り返ったときに、道路側溝上の少し浮いている <b>鉄板</b> でつまづき、前のめりに転倒し、鉄板の先端の角で左膝を打った。	骨折	清掃職員
22-7	H22. 6. 15	道路側溝から水があふれているとし市民から連絡があったため、現地確認を行った。原因となっていた道路側溝の枯葉、ゴミなどを撤去し、 <b>段差</b> にあがろうとしたところ、滑って膝を捻った。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
22-8	H22. 6. 24	野外活動を終え、バスが駐車している公園に向かって歩いていた。公園手前の横断歩道で、横断の際の安全を確認するため、児童より先に横断歩道の中央部に行こうと走って道路を渡ったところ、道路に埋め込んである <b>反射板の突起部分</b> につまづき転倒した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員
22-9	H22. 7. 22	火災の現場調査で写真撮影のため手袋を取っていた。焼損建物内から外へ出ようとしたところ <b>躓いて</b> 転倒し、手を負傷した。	創傷（擦過傷含む）	消防職員
22-10	H22. 7. 27	ごみ収集業務中に、次のごみステーションまで走って移動していたところ、道端にあった <b>木の枝</b> を踏み、足を滑らせて転倒した。	打撲・挫傷	清掃職員
22-11	H22. 8. 20	家庭ゴミ収集作業中、次のごみステーションに走って移動していたところ、 <b>道路の段差</b> に足をとられてつまづき負傷した。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
22-12	H22. 9. 9	災害査定現場での立会中、 <b>ブロック</b> の上で右足を滑らせて捻り、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-13	H22. 10. 15	校外学習として、バスで美術館に行き、 <b>バスのステップから降りる際</b> に、ステップの高さを見誤って地面で左足を強く捻り、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-14	H22. 11. 15	工事現場での施工確認中、鉄筋の上を歩きながら写真の撮影をしていたところ、ふらついて転倒し、左胸部を打ち、負傷した。	骨折	その他職員
22-15	H22. 12. 18	国道バイパスランプに現地説明会の案内看板を設置するため、設置予定場所が目視可能であるかを確認しようと走っていた際に、 <b>段差</b> で足を取られて転倒し、左足首を捻り、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育以外教育職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-16	H22. 12. 28	市民センターで子育て支援事業の準備作業中、音響調整室から階段を降りてホール内へ移動しようとした際に、 <b>階段</b> の途中で転倒した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-17	H22. 1. 7	交通事故処理中、交通規制内の道路上を走って移動中、舗装部分と非舗装部分との境目の <b>段差</b> で足を踏み外し、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
22-18	H23. 2. 18	訓練場所の下見中、トンネルを通過する際、 <b>足を滑らせ</b> 前頭部からコンクリート壁に衝突した。	創傷（擦過傷含む）	消防職員
22-19	H22. 2. 20	交通事故現場での作業中、カラーコンを持って後方へ振向いた際、マンホールの蓋と路面の <b>段差</b> で足を踏み外した。	骨折	警察職員

（その他） 5件（21年度1件、22年度4件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 10. 19	野外活動の昼食をとっている児童の様子を写真に撮るため、坂を走っていたところ、 <b>左足ふくらはぎへ痛み</b> が走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-2	H22. 4. 9	水死体らしきものが漂流しているとの指令を受け、現場に急行したが、漂流者の生存が確認できたため、救助しようと入水した際、岸壁に付着した <b>牡蠣殻等</b> で左手を負傷した。	創傷（擦過傷含む）	警察職員
22-3	H22. 8. 5	水道メーターの検針をするため塀を乗り越えようとしていたところ、左手の支えにしていた塀の上の <b>石が揺らいで落ち</b> 、左手薬指を突き指し、曲がったまま動かなくなった。	靭帯、腱断裂	電気・ガス・水道事業職員
22-4	H22. 7. 28	急傾斜地崩壊対策工事の現場で随時検査を実施していたところ、均しコンクリートから突出していた <b>釘を踏み</b> 足に突き刺さった	刺傷	その他職員
22-5	H22. 11. 29	速度違反取締りのための機材を設置中、交通整理を行うため歩道から車道に出る際、 <b>ガードパイプを越えようとした</b> ところバランスを崩して転倒した。	骨折	警察職員

## 事例10 オートバイ、自転車等での通勤災害

〔発生事例〕 **62件（21年度30件、22年度32件）** 通勤災害全体の53.9%  
**（バイク・原付自転車）** 23件（21年度11件、22年度12件） 通勤災害全体の20.0%

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.7.9	勤務終了後、病院敷地内に止めているバイクで帰宅しようとしたところ、 <b>ブレーキをかけていない状態でアクセルを回したため、転倒して負傷した。</b>	骨折	その他職員
21-2	H21.7.10	原動機自転車で出勤途中、右折しようとしてブレーキをかけてハンドルを右に切ったところ、 <b>雨で路面が濡れていたため、滑って転倒した。</b>	骨折	その他職員
21-3	H21.7.30	バイクで出勤途中、青信号で交差点に進入しようとしていたところ、 <b>信号無視した自転車が横切ったため、ブレーキを掛けた際にバランスを失い、転倒して負傷した。</b>	打撲・挫傷	清掃事業職員
21-4	H21.9.21	バイクで出勤途中、 <b>対向車が事故の反動で中央線を越え、反対車線を走行していた被災職員に衝突した。</b>	骨折	清掃事業職員
21-5	H21.11.12	勤務のためにバイクで出勤していたところ、交差点で <b>左折中に後輪がスリップし、転倒して負傷した。</b>	骨折	運輸事業職員
21-6	H21.11.16	スクーターで出勤途中、交差点を <b>左折しようとしたところ、前輪がスリップして転倒した。</b>	打撲・挫傷	その他職員
21-7	H21.11.25	原付自転車で出勤途中、 <b>渋滞で停止していた車の横を走行していたところ、対向車線から交差点を右折してきた車と衝突して負傷した。</b>	打撲・挫傷	消防職員
21-8	H20.12.10	準夜勤のため、原付自転車で病院に出勤途中、青信号で交差点を直進していたところ、 <b>対向車線を走行していた自動車が右折したため、衝突して負傷した。</b>	骨折	その他職員
21-9	H21.12.11	バイクで帰宅途中、道路を横断していた歩行者を避けるためにブレーキをかけたところ、 <b>雨で路面が濡れていたため、スリップして左側に転倒し、左肩等を強打した。</b>	骨折	その他職員
21-10	H21.12.21	原付自転車で出勤途中、交差点で一旦停止しようとしたところ、停止線付近が <b>凍結していたため、転倒し、頭部を強打した。</b>	打撲・挫傷	その他職員
21-11	H21.12.21	原付自転車で出勤途中、坂道を下っていたところ、 <b>路面が凍結していたため、転倒して負傷した。</b>	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-12	H22.6.18	<b>雨の日</b> にオートバイで通勤途中、狭隘道路で、穏やかなカーブで、草が視界を遮っていた場所に、対向車が現れ、左によりつつブレーキをかけたところ、 <b>前輪がスリップしてバイク左側から転倒した。</b>	骨折	その他職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-13	H22. 8. 6	バイクで退勤途上、駐輪場に入るため <b>右折しようとした</b> ところ、直進車優先道路で直進してきた対向車と接触し転倒した。	骨折	電気・ガス・水道事業職員
22-14	H22. 8. 20	オートバイで帰宅途中、渋滞で停車中の車両の左側を走行中、 <b>停車車両の左後部ドアが突然開いた</b> ため、急ブレーキをかけたが間に合わず、接触して転倒した。	打撲・挫傷	運輸事業職員
22-15	H22. 9. 2	バイクで退勤中、交差点で前車に続いて左折していた際に、前車が停車したので自車も停車していたところ、 <b>前車が後退した</b> ため停車中の自車に衝突し、その衝撃で転倒、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
22-16	H22. 10. 8	バイクで通勤中、対向車線の右折しようとしていた車が動き出したので、ブレーキをかけたところ、 <b>雨のためスリップ</b> して転倒し、負傷した。	骨折	その他職員
22-17	H22. 12. 14	原付で通勤途上、前日の <b>雨</b> で路面に水溜りがあり近くにマンホールもあったので注意してT字路を左折しようとしたが、曲がりきれず転倒した。	打撲・挫傷	その他職員
22-18	H23. 1. 13	原付バイクで通勤途上、カーブした細い坂道を下る所で、減速するためブレーキをかけたところ、 <b>前輪のブレーキにロックがかかりスリップ</b> して転倒した。	骨折	電気・ガス・水道事業職員
22-19	H22. 2. 10	通勤のために、国道をオートバイで走行中、速度計を確認するため下方を見て、顔を上げたときに <b>車道の中央線上に立っている人を発見</b> した。急ブレーキをかけたが、バイクがスリップして転倒した。	骨折	その他職員
22-20	H22. 2. 26	原動機付自転車で通勤中、停止した軽自動車を右側から追い越そうとしたところ、 <b>軽自動車が急に発進し右折した</b> ため、軽自動車の右側面と衝突し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-21	H22. 3. 1	原動機付自転車で通勤中、交差点に差し掛かり、 <b>停車中の車両の左側を走行して交差点に進入</b> した際、対向車線から右折しようとした相手車両のフロント部が原動機付自転車前輪右側に接触し転倒した。	骨折	消防職員
22-22	H22. 3. 2	原動機付自転車で退勤中、普通乗用車が <b>急に交差点に進入</b> してきたため、避けることができず衝突し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員以外の教育職員
22-23	H22. 3. 12	原動機付自転車で退勤中、下り坂でブレーキをかけたところ <b>前輪がロック</b> し、右側に転倒した際に右膝を捻り負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員

(自動二輪車) 21件(21年度14件, 22年度7件) 通勤災害全体の18.3%

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21.4.2	軽二輪で退勤途中、信号機のない交差点に差し掛かったところ、 <b>交差点に進入してきた自転車と衝突し、転倒して負傷した。</b>	打撲・挫傷	その他職員
21-2	H21.4.17	勤務が終了し、自動二輪で帰宅途中、直進が工事中だったため、警備員の迂回の指示に従い交差点を右折していたところ、交差点の角にある店舗から <b>自転車が車道に出てきたため、急ブレーキを掛けたところ、バランスを崩して転倒した。</b>	創傷(擦過傷含む)	運輸事業職員
21-3	H21.4.17	自動二輪車で出勤途中、前方の車両が進路変更したため、 <b>進路変更</b> したところ、前方に右折待ち普通乗用車が停車していたことから、これを避けようと更に進路変更をしたが間に合わず、普通乗用車と接触してバランスを崩し、自動二輪車ともども転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-4	H21.6.18	自動二輪で出勤途中、交差点に入ろうとしたところ、 <b>信号無視した自転車が交差点の横断歩道を横切ったため、接触して転倒し、左足を自動二輪に挟まれて負傷した。</b>	骨折	その他職員
21-5	H21.7.22	通勤のため、普通自動二輪車で道路を直進していたところ、反対車線から <b>右折した乗用車</b> の側面に衝突し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-6	H21.8.7	大型自動二輪車で出勤途中、右側を追い抜く車両があったため、左に体重をかけたところ、 <b>ハンドル操作を誤り、左側のガードレールに接触し、転倒、負傷した。</b>	打撲・挫傷	警察職員
21-7	H21.8.17	二輪車で通勤途中、 <b>前車が急ブレーキをかけたため、ブレーキをかけたところ、車輪がロックして転倒し、負傷した。</b>	打撲・挫傷	その他職員
21-8	H20.8.20	二輪車で出勤途中、交差点で右側の橋から <b>進入してきた二輪車と衝突し、負傷した。</b>	骨折	運輸事業職員
21-9	H21.9.7	勤務が終了し、側車付き二輪車で帰宅途中、左後輪がドライブシャフトごと外れて <b>操縦不能</b> となり、縁石に接触して転倒した。	創傷(擦過傷含む)	運輸事業職員
21-10	H21.9.24	自動二輪車で出勤途中、後続の普通乗用車が追い越しの途中、急に左斜め前の脇道に左折したため、 <b>普通乗用車に衝突し、転倒、負傷した。</b>	骨折	警察職員
21-11	H21.10.27	普通自動二輪車で退勤途中、赤信号で停車し、信号が青となり進んだところ、 <b>後方から軽四自動車に追突</b> され、転倒し負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-12	H21.12.7	普通自動二輪車で出勤途中、交差点手前で赤色信号を認め、減速のためブレーキをかけたところ、 <b>前輪がロックし、転倒した。</b>	骨折	警察職員
21-13	H21.11.18	自動二輪車で退勤途中、交差点進入直前で信号が黄色に変わったが、そのまま交差点に進入したところ、 <b>右折してきた軽四自動車</b> の左側面と衝突、負傷した。	骨折	警察職員



No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-14	H21. 2. 27	二輪車で退勤途中、 <b>左側脇道から侵入してきた車</b> と衝突して負傷した。	骨折	その他職員
22-15	H21. 4. 21	自動二輪車で出勤途中、右前を走行していた相手方 <b>乗用車が方向指示器を出さずに左折してきた</b> ため、急ブレーキをかけたもの間に合わず、接触して転倒した	打撲・挫傷	運輸事業職員
22-16	H22. 9. 13	自動二輪車で通勤中、バックミラーに大型の乗用車が追いつそうと迫ってくるのが見えたので、接触を心配し、スピードを落として左に寄った際に、 <b>タイヤが滑り横転し</b> 、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-17	H22. 10. 28	自動二輪車で出勤途中、 <b>後輪タイヤがパンクして制御不能</b> となり、左足がバイクと地面との間に挟まれた状態で転倒した際、チェンジペダルと地面に左足つま先を強く挟まれ負傷した。	骨折	警察職員
22-18	H22. 12. 28	自動二輪車で通勤途中、交差点に差し掛かったところ交差点に駐車してあった車両の影響で視界に入らなかった <b>小型乗用車が現れ</b> 、衝突を避けようと減速しハンドルを切ったが、当該車両が直進してきたため衝突した。	骨折	電気・ガス・水道事業職員
22-19	H22. 2. 12	自動二輪車で出勤途中、前方車両が右にウインカーを出し道路中央部に寄り止まったので、その車両の左側を進んだところ、対向車線側から <b>右折横断してきた車両と衝突</b> し、体が前のめりになり回転しながらその車のボンネットフード上に叩きつけられた後、仰向けの状態で路面にも打ち付けられ負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-20	H22. 2. 23	自動二輪車で出勤途中、青信号に変わったため発進しようとしたところ、 <b>後続の普通乗用車に追突され</b> 、自動二輪車ごと押し出され、歩道に設置された消火栓柱に真っ正面から激突、路面に投げ出され負傷した。	骨折	警察職員
22-21	H22. 3. 1	時間外勤務を終え、自動二輪車で退勤途中、いきなり <b>急転回してきた自動車</b> を認め、急ブレーキをかけ右にハンドルを切ったが、相手車両の右側面に自動二輪車左側面が衝突し、左腕及び左膝を挟まれた後、転倒し自動二輪車の下敷きとなった。	打撲・挫傷	警察職員

(自転車) 18件 (21年度5件, 22年度13件) 通勤災害全体の15.7%

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-1	H21. 10. 20	自転車で退勤途中、信号機等で交通整理の行われていない四差路交差点を東方へ向け進行していたところ、左方から進行してきた軽四乗用自動車と <b>出会い頭に衝突</b> した。	打撲・挫傷	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-2	H21. 11. 20	通常の通勤手段である公共機関ではなく、自転車で出勤していたところ、側道から歩道へ段差を乗り越え進入しようとした際、 <b>自転車の前輪が外れ転倒</b> し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-3	H21. 12. 4	自転車で出勤中、T字路で <b>右折しようとした自動車と衝突</b> し、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
21-4	H21. 12. 21	自宅からJR駅まで自転車通勤中、三叉路を左折しようとしたところ、 <b>路面が凍結</b> しており、自転車が滑って転倒した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-5	H22. 1. 21	自転車に乗って出勤しようとしていたところ、 <b>ハンドル部分に掛けていた傘が前輪とフレームの間に挟まり</b> 、転倒して負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
22-6	H21. 5. 15	自転車通勤途中、 <b>道路を横切ってきた自動車が進路を妨害</b> 、衝突し、左踵を道路に強く打ちつけ、同部位を骨折した。	骨折	その他職員
22-7	H22. 5. 21	帰宅時に自転車トンネルを走行中、突然自転車の <b>後輪の泥除けがはずれて巻き込まれ</b> 、自転車を動かすことができなくなった。その際、無意識に左足を突き、転倒した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-8	H22. 6. 9	自転車通勤中、マンション脇の小道から自転車が出てきたので、その <b>自転車を避けようと急ブレーキをかけた</b> 際に反動で転倒し、負傷した。	骨折	その他職員
22-9	H22. 6. 16	自転車通勤途中、見通しの悪い交差点に通行車両がないのを確認して進入したが、 <b>右側から乗用車が現れ衝突</b> した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
22-10	H22. 6. 22	自転車退勤途中、国道を直進していたところ道路外から <b>突然普通乗用車が飛び出してきた</b> ため、ブレーキをかけたが間に合わず衝突した	骨折	その他職員
22-11	H22. 7. 28	自転車通勤しようとして察から市道に出た直後、後方から <b>進行してきた自動車に衝突され</b> 、ボンネットに仰向けのまま叩きつけられた後、路面にも叩きつけられ負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-12	H22. 8. 10	自転車通勤途中、風で帽子が飛びそうになったので <b>左手で帽子を押さえながら右手でブレーキをかけた</b> 際に転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-13	H22. 9. 6	自転車退勤していたところ、S字状に曲がった急な坂道を下っていたが <b>曲がりきれず</b> 、側溝に転落した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-14	H22. 10. 4	自転車退勤中、スピードが出ていたため転倒を防ごうと <b>地面に右足を着いた</b> 際に <b>膝に痛みが走り</b> 、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-15	H22. 12. 8	帰宅途中、自転車走行中、 <b>道路脇の溝に自転車もろとも転倒・転落</b> して受傷した。	骨折	その他職員
22-16	H23. 1. 12	自転車通勤途中、道路横断のため停止しようとしたとき、 <b>路面が凍結</b> していたためスリップし、体を支持していた右足に自転車のフレームが倒れぶつかった。	靭帯、腱断裂	その他職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-17	H22. 3. 25	自宅前の細い坂道を自転車で下りていたところ、昨夜来の雨のためかブレーキが利かずスピードが増して道脇に転倒した。	骨折	義務教育学校職員以外の教育職員

## 事例 11 ゴミ収集中の災害

〔発生事例〕            15件（21年度4件、22年度11件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 8	ごみステーションのごみを積み込んでいたところ、ごみ袋から針金が突き出ていたため、右大腿部を切創した。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
21-2	H21. 4. 19	トラックのリアゲートにゴミが挟まって開かない状態となっていたため、開けようとしていたところ、挟まっていたゴミが外れてリアゲートに手を挟んで負傷した。	骨折	清掃職員
21-3	H21. 5. 13	積荷を降ろそうとトラック荷台の横扉を開けたところ、積荷の木材が足に落下して負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
21-4	H21. 8. 25	ごみ処理場内でソファの解体中、バネを取り外そうとして力を入れたところ、バネが跳ねて腕に当たり、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
22-5	H22. 4. 9	ごみ収集作業中、指に違和感を覚え、ごみを積み込んだ後手袋を外したところ、出血していることに気づいた。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
22-6	H22. 4. 28	ごみ収集作業中、半透明の小さい袋を右手で掴んだとき、その中にあった割れたガラス製の花瓶で右拇指を切創した。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
22-7	H22. 5. 19	粗大ゴミの収集作業中、ごみステーションから粗大ゴミ（卓球台）を持ち出す際、かけてあったビニールが雨で濡れて手が滑り、粗大ゴミ（卓球台）が左足に落下した。	骨折	清掃職員
22-8	H22. 5. 26	不燃ごみの収集作業中、不燃ごみとして捨てられていた灰が袋から飛散し、顔面に直撃し、目に灰が入った。	その他	清掃職員
22-9	H22. 6. 11	もやせないごみの収集作業中、両手でゴミ袋を数個もち収集車へ積み込む際、袋が右足にあたり負傷した。中には「刺青を彫る器械（エアブラシ）」のようなものが入っていたため、病院を受診した。	刺傷	清掃職員
22-10	H22. 7. 19	豪雨による災害で大量のごみが発生し、人手が足りなかったため、被災職員が可燃ゴミ収集業務に応援で従事していた。可燃ゴミを収集車に積み込んだ際に、左手ゴム手袋が何かにつかかかり、手を抜こうとしたが、回転してきたプレートに左手を巻き込まれた。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員
22-11	H22. 7. 26	粗大ゴミ収集作業中、椅子の木製部分と金属部分を分けようと右手で金属部分の支柱を握って収集車の機械部分にかませたところ、急に機械に押し付けられ右手人差指を受傷した。	創傷（擦過傷含む）	清掃職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-12	H22. 8. 23	家庭ゴミの収集作業を行っており、ごみステーションで収集車から降りた時に、地面の段差で足を踏み外し右足首を負傷した。	打撲・挫傷	清掃職員
22-13	H22. 10. 13	家庭ごみ収集作業中、ごみステーションに散らかった不燃物等をかき集めていた時、ガラスの破片が手袋を貫通し右手中指に刺さった。	刺傷	清掃職員
22-14	H22. 10. 20	家庭ごみ収集作業中、不燃ごみのごみ袋をつかんだ際に、ごみ袋から突き出していたガラス片が左掌に刺さった。	刺傷	清掃職員
22-15	H22. 11. 25	家庭ごみ収集作業中、ごみステーションでごみ袋をつかもうとして、そばにあったコンクリートに左手親指をぶつけた。	打撲・挫傷	清掃職員

## 事例 1 2 訓練中の災害

〔発生事例〕 135件（21年度69件，22年度66件）  
**1 消防訓練中の災害** 18件（21年度9件，22年度9件）  
 （消防訓練） 15件（21年度8件，22年度7件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 20	<b>土嚢</b> を一旦持ち上げ、トラックの左側に投げ下ろす訓練をしていたところ、土嚢を投げた時に左膝に違和感を感じ、左膝半月板軟骨を損傷した。	打撲・挫傷	消防職員
21-2	H21. 6. 6	<b>はしごの登坂訓練</b> 中、ロープを身体に結着して登坂者の安全確保をしていたところ、登坂者が足を踏み外したため、足を踏ん張った瞬間、下腿部に激痛が走った。	打撲・挫傷	消防職員
21-3	H21. 7. 12	<b>ロープブリッジ訓練</b> 中、チロリアン渡過でロープを渡っていたところ、ロープが揺れてバランスを崩し、右手親指を左手にぶつけて負傷した。	打撲・挫傷	消防職員
21-4	H21. 7. 18	<b>消防訓練</b> 中、給水ホースのバックを肩に掛けて出火想定場所に向かっていたところ、ホースとホースを繋ぐ鉄製のカップリング部が右足に当たって負傷した。	打撲・挫傷	消防職員
21-5	H21. 9. 4	要救助者（55 kgの人形）を建物のベランダまで担架で搬送し、 <b>クレーンで救出する訓練</b> 中に、前傾姿勢になったところ腰部に激痛が走り負傷した。	その他	消防職員
21-6	H21. 9. 7	<b>潜水訓練</b> を実施しており、岸から 30m 潜降してブイに到着した後、合図で浮上するという訓練を行っていた。帰宅後、耳に違和感があり、出血があった。	その他	消防職員
21-7	H21. 10. 5	<b>ロープ登坂訓練</b> 中、登坂者となり、ロープを腰部に巻いて登っていたところ、ロープを巻いている腰部に全体重がかかったため、腰部あたりに激痛が走り、左肋骨を骨折した。	骨折	消防職員
21-8	H21. 12. 12	<b>ロープ渡過の救助訓練</b> 中、宙吊りになった際に自己確保ロープの結束部が右胸部辺りにあったため、下腹部に修正しようとして体を反転したところ、肋軟骨を骨折した。	骨折	消防職員
22-9	H22. 4. 25	<b>ロープブリッジのセーラー渡過の訓練</b> 中、下方へ約 1 m 落下した衝撃で、腰に巻いている事故確保ロープで右側胸部を激しく圧迫され、下方へ吊るされた状態のまま、身動きがとれなくなった。	骨折	消防職員
22-10	H22. 5. 14	煙道に見立てたコースを 2 人で走り、 <b>要救助者の所へ搬送に行く訓練</b> をしていた。塩ビパイプのポールが先行隊員に接触し、その弾みで跳ね返ったポールが口に当たり負傷した。	打撲・挫傷	消防職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-11	H22. 5. 12	消防救助技術指導会の管内予選会ではしご登はんの種目に出場するため、競技の訓練を行っていた。最後の登はんを行うときに、7メートルの位置で右膝を横（踏）棧に強打して負傷した。	打撲・挫傷	消防職員
22-12	H22. 6. 10	ロープ渡過訓練中、自分の体に巻きつけたロープと渡過用ロープをつなぐ金具に指を巻き込んだ状態で落下し、指を骨折した。	骨折	消防職員
22-13	H22. 7. 28	消防救助技術指導会で <b>水中検索救助種目に出場</b> した。プール底を見ながら水中を進み、ターンするため前方を向いたところ、設置してある足場に顔面から衝突した。	打撲・挫傷	消防職員
22-14	H22. 9. 1	<b>潜水訓練</b> で水中検索活動を行っているとき水中マスクの締付けが強いと感じた。終了後、マスクを外すと両目の上下まぶたが赤くなっており、眼球が動かしにくくなっていた。	その他	消防職員
22-14	H22. 11. 21	車に人が下敷きになった想定で <b>救助訓練</b> を行っていた。地面と車両に充て木を入れて、油圧スプレッダーで車を持ち上げようとしたところ、上部の充て木がずれたため車両と油圧スプレッダーの間に左手首を挟まれた。	打撲・挫傷	消防職員
22-15	H23. 1. 9	<b>高層建物火災防炎訓練</b> を行っていたとき、緊急脱出の合図となる爆竹が左上腕部付近で炸裂し、左上腕部を負傷した。	火傷	消防職員

**（体力錬成）** 3件（21年度 1件、22年度 2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H22. 1. 21	<b>体力錬成</b> を実施しており、2人1組でメディシンボール（重量4kg）を補助者の股の下から受け取って持ち上げる訓練をしていたところ、人差し指をボールで突いて負傷した。	骨折	消防職員
22-2	H22. 7. 24	<b>体力錬成</b> のため3人組で重さ5キロのトレーニングボールを交互に受け取るスクワット運動を行っていた。5分間の1セットを実施した時、右のふくらはぎに痛みが生じた。	打撲・挫傷	消防職員
22-3	09-02-14	<b>体力錬成</b> のためバーベルを使用したベンチプレス運動をしていた。100kgを最後まで押し上げることができず、左腕の力が抜けてバーベルバーが左胸に落下した。	打撲・挫傷	消防職員

2 術科訓練中の災害 117件（21年度60件，22年度57件）  
 （柔道） 51件（21年度35件，22年度16件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 14	全日本女子柔道選手権大会に向け柔道の訓練をしていた際、相手に技を掛けられたため、防御しようとしてバランスを崩し、左膝を捻り負傷した。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-2	H21. 4. 20	警察柔道大会の選手要員として訓練中、相手に技をかけられ、体勢が崩れそのまま右肩を畳に打ちつけ、それと同時に相手が右肩付近に落ちてきて負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-3	H21. 5. 7	警察柔道大会の選手要員として訓練中、技を打ち込む稽古で相手の打ち込みを受ける際、相手の右胸部で何度も左胸部を強打し、負傷した。	骨折	警察職員
21-4	H21. 5. 12	警察柔道大会の訓練要員として指名され、訓練中、相手が技を仕掛けてきたので踏ん張ったところ、更に相手が体重をかけたため、お互いバランスが崩れ、倒れまいと畳に左手をついて倒れ負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-5	H21. 5. 15	警察柔道大会の訓練要員として指名され、寝技の訓練中、仰向けになり、上方から覆い被さるような格好の相手の左襟を左手で掴み、自身に引きつけようとしたところ、相手が覆い被さってきたため、左肘を相手の体と挟まれ負傷した。	骨折	警察職員
21-6	H21. 5. 15	警察柔道大会の訓練要員として乱取りの訓練中、相手が技を掛けようと被災職員の体をひきつけた際、被災職員の鼻と相手の右肩がぶつかり、負傷した。	骨折	警察職員
21-7	H21. 5. 19	警察柔道大会の選手要員として訓練中、相手に技を掛けられた際、右肩から倒れ、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-8	H21. 5. 19	柔道大会にむけ、訓練要員に指名され訓練中、右足を相手の右足にかけ技をかけようとしたところ、右股が開いた格好となり、激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員
21-9	H21. 5. 19	警察柔道大会の選手要員として乱取りの訓練中、相手に背負い投げをかけた際、右後方へ投げ返され、相手の右腕が腰と畳に挟まった状態で倒れ、腰部を強く打ち負傷した。	骨折	警察職員
21-10	H21. 5. 21	警察柔道大会の訓練要員として訓練中、相手に足技を掛けられ、後方に投げられた際、左膝を負傷した。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-11	H21. 5. 21	警察柔道大会の選手要員として試合形式の訓練中、相手の背負い投げを受けた際、一本負けになるのを防ごうとして、相手と回転しながら畳上に落下し、右肩を打ち負傷した。	靭帯、腱断裂	警察職員



No	年月日	概要	傷病名	職種
21-12	H21. 5. 21	警察柔道大会の選手として訓練中、相手の右袖を左手で掴んだ際、相手が右手を後方へと力を込めて振り切ったため、その勢いで左手が振り切れ、痛みを感じた。	骨折	警察職員
21-13	H21. 5. 23	警察柔道大会の訓練要員として、寝技の訓練中、相手に頭と耳を畳に押しつけられたため、頭を左右に振り逃れようとした際、畳で両耳を強く擦り、負傷した。	その他	警察職員
21-14	H21. 5. 23	警察柔道大会の選手要員として立技の訓練中、相手に技を掛けられ投げられた際、左肩が異常に伸び、痛みを感じた。	打撲・挫傷	警察職員
21-15	H21. 5. 25	警察柔道大会の選手要員として寝技の訓練中、相手に絞め技をかけられ、技から逃れようと体を回転させた際、左腕が体の下に入り、左肩を捻り負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
21-16	H21. 5. 25	警察柔道大会の選手要員として指名され、乱取りの訓練中、相手に技を掛けられ、左肩から畳にたたきつけられ負傷した。	骨折	警察職員
21-17	H21. 5. 26	警察柔道大会の訓練要員として、寝技の訓練中、四つん這いの状態から仰向けにしようとして相手が近づいてきた際、相手の左膝が左耳に当たり、負傷した。	その他	警察職員
21-18	H21. 5. 28	警察柔道大会に選手として出場した際、試合中相手に技を掛けられ、バランスを崩し転倒し、負傷した。	骨折	警察職員
21-19	H21. 5. 28	警察柔道大会の選手として出場し、試合中、相手に技を掛けられ、バランスを崩し右膝を内側に捻った状態で倒れ、負傷した。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-20	H21. 5. 28	警察柔道大会に選手として出場した際、試合中相手に投げられ、左肩を畳で強打し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-21	H21. 5. 28	警察柔道大会に選手として試合に出場中、大きい体格の相手を右側から大きく巻き込む形で背負い投げをかけたところ、相手の全体重が右腰背部にかかり、痛みを感じた。	骨折	警察職員
21-22	H21. 6. 2	警察柔道強化指定選手として指名され、練習試合中、相手の右袖を掴んでいたところ、相手が手を払おうと右腕を大きく振った際、左手母指に相手の右腕が強く当たり道着に挟まれ、負傷した。	骨折	警察職員
21-23	H21. 6. 25	柔道強化指定選手として指名され、警察柔道大会に出場し試合中、相手を投げたところ、相手の上に倒れ、胸部を強打し負傷した。	骨折	警察職員
21-24	H21. 6. 12	全日本女子柔道に向け柔道の訓練中、相手を左大外刈りで投げた際、左手を畳に強く突き、負傷した。	骨折	警察職員
21-25	H21. 7. 27	柔道強化指定選手として強化練習会に参加した際、立ち技の練習で相手の右かかとが右下腿部に強く当たり、激痛を感じた。	打撲・挫傷	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-26	H20. 8. 06	柔道同好会として練習に参加し乱取り稽古中、被災者は後方に倒されたとき、右足首が反り返り負傷した。	骨折	警察職員
21-27	H21. 8. 7	柔道の授業中、立ち技の訓練で相手に左背負い投げをかけられた際、相手の左肩が左鎖骨部分にあたり強打し、負傷した。	骨折	警察職員
21-28	H21. 8. 12	柔道強化指定選手として、階段を使った訓練中、他の訓練員を登りだけ背負い、階段を登りきって下りていたところ、急に吐き気をもよおして嘔吐し、更に目眩を生じ立ち上がることができなくなった。	その他	警察職員
21-29	H21. 9. 14	柔道の授業中、立ち技の訓練で相手が技をかけてきたため、逃れようと左足を移動させようとしたところ、相手の右足で左足薬指を強打し、負傷した。	骨折	警察職員
21-30	H21. 9. 17	全国警察柔道大会への出場に向け訓練中、立ち技の稽古で相手に首の後ろの襟を掴まれ、下に押さえつけられた際、上体を起こそうと背筋に力を入れた瞬間、激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員
21-31	H20. 12. 12	術科大会柔道の部の試合中、相手を投げた際、相手の体が左手の上に落ちる格好になり、左手母指の付け根あたりを相手の体と床に挟んだ状態となり、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-32	H19. 12. 15	柔道訓練に参加し、一本背負いの打ち込みをしていた際、右足太股の筋肉が収縮し、圧迫するような違和感があり、痛みがあった。	その他	警察職員
21-33	H22. 1. 4	柔道の授業中、寝技の訓練で、相手を押さえ込んだところ、相手が逃れようと動いたため、畳についていた左手が、小指方向に反り返り、負傷した。	骨折	警察職員
21-34	H21. 2. 9	初任科の授業で寝技の訓練をしていて、相手に押さえ込まれた際、相手の腰骨と畳に左手を挟み、つぶされるような感じを受けると同時に、激痛が走った。	骨折	警察職員
21-35	H21. 3. 11	入校中、柔道の昇段審査で相手に投げられた際、受け身をしない、右肩から畳上に落ちて、右肩を強く打った。	打撲・挫傷	警察職員
22-36	H22. 4. 29	柔道強化指定選手に指名され、大学柔道部と練習試合中、左膝を畳に着け、その左膝を軸に体を左回転させて相手を背負い、投げようとしたが、技が上手くかからず相手の下敷きとなった際、自分と相手の体重が左膝に集中し左膝に激痛が生じた。	打撲・挫傷	警察職員
22-37	H22. 6. 3	「術科の日」の柔道訓練終了後、自主訓練で乱取稽古を行っていたところ、相手方に右払腰で投げられ仰向けになった際、バランスを崩し倒れ込んできた相手方の右肘が右鎖骨部に衝突し負傷した。	骨折	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-38	H22. 6. 17	柔道の授業で立技の訓練中、左小外掛という技で、立っている状態の右足に相手方が左足を引っかけて横に倒されるような形で投げられた際、受身を取り損ね、右肘を畳についた直後に、右肩に全体重がかかるような状態で右肩と右側頭部を強打した。	打撲・挫傷	警察職員
22-39	H22. 6. 28	柔道強化指定選手に指名され、立ち技稽古中、左手を相手の右脇に通して相手の肩甲骨付近の胴着を持ち、内股という投げ技を仕掛けたところ、相手は体を左回転させて半身になり、技を防ごうとした。その際、相手の右腕で左肘が押さえられており、相手を投げようとする勢いと相手が半身になった勢いで左肘が反り返るように力が加わり負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-40	H22. 7. 6	柔道の授業で立技訓練中、右脇下に相手方の右肘を入れられ、背負いあげられて、相手方の右肩越しに投げられた際、受け身を取り損ね、右肩を畳に強打した。	打撲・挫傷	警察職員
22-41	H22. 7. 9	柔道の授業中、立技訓練で相手から右大外刈りを掛けられたため、投げられまいと踏ん張っていたが、相手がさらに力を加えて刈り上げようとしてきた瞬間、右膝に痛みを感じた。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-42	H22. 7. 15	夏期訓練の納会で柔道の部の試合出場中、立っている状態の左足に相手方が体を沈めながら左足を引っかけて背負って投げる、左体落という投げ技をかけられ、相手方の脇から斜めに落とされた際、受け身を取り損ね左肩を畳で強打した。	骨折	警察職員
22-43	H22. 8. 3	柔道の授業で立技訓練中、右脇下に相手方の右肘を入れられ、背負いあげられて相手方の右肩越しに投げられそうになった際、左足先に相手方の左踵が勢いよくぶつかり負傷した。	骨折	警察職員
22-44	H22. 8. 4	入校中、柔道の授業で立技訓練を行っていた際、相手方の体を背後に背負いあげ、右肩越しに投げる右背負投げという技をかけたところ、相手方に腰を抱え上げられ後方に投げられる形で技を返され、足裏が畳に着いたときに左足首を捻った。	打撲・挫傷	警察職員
22-45	H21. 8. 13	柔道強化指定選手として指名され、立ち技稽古を行っていたところ、相手の技にかからないようにするため、右足を後方へ引き踏ん張ろうとした際、右足の膝部分に激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員
22-46	H22. 9. 8	入校中に受験した柔道昇段審査で、相手方に右背負投を掛けたが後方に返され、バランスを崩して右足背部に加重がかかるような体制で倒れ負傷した。	骨折	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-47	H22. 9. 8	入校中、柔道昇段審査の形審査を受験し、相手方から右背負投で相手方の右肩越しに投げられた際、受身を取り損ねて右膝の内側に加重がかかるような無理な姿勢で倒れ、右膝を負傷した。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-48	H22. 9. 16	柔道強化指定選手に指名され、全国警察柔道大会に出場中、対戦相手が払い腰という投げ技を仕掛けてきたため投げられないように踏ん張ったが、上半身が相手の体重に強く引かれ、両者とも前方に倒れ込んだ瞬間、腰に激痛が走った。	腰痛	警察職員
22-49	H23. 1. 11	柔道の授業において立技訓練中、相手の右肩越しに背負い投げをされた際、受身を取り損ね、右下腿部を畳に強打し負傷した。	骨折	警察職員
22-50	H23. 1. 26	柔道の授業において立技訓練中、相手に重心を崩された後、相手の左足後大腿部で右内ももを跳ね上げられ、投げられた際、受身を取り損ね、左足親指を畳に強打し負傷した。	骨折	警察職員
22-51	H23. 3. 16	柔道の授業中、立技の訓練で相手の足払いを受けバランスを崩し、右膝と右手を畳についた後、立ち上がる際に、右手の中指と薬指が畳に引っかかった状態のまま起き上がったため、右手を負傷した。	骨折	警察職員

(逮捕術)

37件（21年度12件，22年度25件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 27	逮捕術の授業中、左膝を捻りながら転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-2	H21. 7. 1	逮捕術強化指定選手として指名され、互いに防具を着用し、相手に連続で打ち込みを行う訓練をしていたところ、右の拳に痛みを感じ始め、突きが行えない状態になった。	骨折	警察職員
21-3	H21. 10. 15	警察逮捕術強化指定選手に指名され、警棒対警棒の訓練中、相手に甲手を狙って打ち込まれた際、右前腕部を強打し、激痛が走った。	骨折	警察職員
21-4	H21. 11. 16	逮捕術強化指定選手として指名され、練習試合をしていたところ、相手に技をかけられ倒れる際、体勢を崩して倒れ、右足を負傷した。	骨折	警察職員
21-5	H21. 11. 26	逮捕術の訓練で突きの打ち込みをしていた際、後方にバックステップし、再度突きをしようとして体勢を整えようとしたところ、右足アキレス腱付近に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-6	H20. 12. 12	逮捕術個人優勝大会の予選会の試合中、相手がソフト警棒で左肩を狙って打ち込んできたため、間合いをとろうと右足を畳につけた瞬間、右足首後ろに激しい痛みを感じ、動けなくなった。	靭帯、腱断裂	警察職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
21-7	H21. 12. 14	逮捕術強化指定選手に指名され、練習試合中、相手に投げられそうになり、かわそうとしたところ、相手の上に覆い被さるように転倒し、左手を前に出して体を支えようとしたため、左肘に体重がかかり、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-8	H20. 12. 22	逮捕術大会の試合中、相手が打ち込んでこようとしたのを避けるため後方に下がって間合いを取り、左足に体重をかけ相手の肩を打って出ようとしたとき、突然左足に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-9	H21. 1. 21	逮捕術個人優勝大会予選会の試合中、相手がソフト警棒で肩を打ってきたので、かわそうと体をのけぞらすようにして後方に下がろうとした際、足首に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-10	H22. 1. 26	逮捕術の授業中、相手が左肩を狙い警棒で打ってきたので、咄嗟に左手で避けようとしたところ、左指先を打たれ、負傷した。	骨折	警察職員
21-11	H20. 2. 21	警察逮捕術大会に警察署代表選手として出場し、 <b>試合中</b> 左足首を負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
21-12	H21. 3. 4	逮捕術の <b>授業中</b> 、警棒で相手の肩を打ちにいったところ、大きく空振りをし、右肩に激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員
22-13	H22. 4. 12	道場内を往復して走るシャトルラン訓練中に、体勢が前のめりになり足が纏れ、うつぶせに転倒した際、左足のつま先を強く畳に突き、負傷した。	骨折	警察職員
22-14	H22. 5. 20	逮捕術の授業中、警棒対警棒の自由訓練をお互いに右手に警棒を持ち行っていたところ、相手が左肩を目掛けて警棒で打ってきたので、反射的に左手を振り上げて左手の外側で警棒を受けた直後、左手が「ボキッ」という音がしたように感じ、痛みが走った。	骨折	警察職員
22-15	H22. 5. 26	逮捕術強化指定選手に指名され、基本打ち込みという、間合いを取って向かい合った相手の肩を、走り込みながら警棒で打つ訓練中、相手の左肩を打とうと、左足を右前方に出した状態で右手に持った警棒で打ちに行ったため、左足を軸に体を捻りながら打つ状態となり、相手を打つと同時に腰骨辺りに激痛が走った。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
22-16	H22. 6. 9	逮捕術強化指定選手に指名され、試合形式の自由訓練を行っていたところ、相手に右腕をとられ一本背負いの要領で投げられ、十分な受け身が取れない状態で背中から床畳に落ちてしまい、同時に強く腰を打った際、腰に激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-17	H22. 7. 13	逮捕術の授業で徒手対徒手の自由訓練中、相手方から右肩を後方に押され、左足を刈り上げられて後方へ押し倒されそうになった際、左足を畳からあげようとしたが、刈り上げられていたため畳からあげることができず、無理な方向に押し倒された直後、左膝に「ボキッ」という音と激痛がはしった。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-18	H22. 8. 4	入校中、逮捕術の授業で防具訓練を行っていたところ、汗を多量にかいてふらふらの状態だったため、担当教官から、顔を洗って水を飲むよう指示され、冷水器へ向かい、冷水器を左腕で抱え込むようにもたれかかって目を閉じたまま水を飲んでいたが、その直後にふらつき、手足に痺れが生じた。	その他	警察職員
22-19	H22. 8. 5	逮捕術強化指定選手に指名され、徒手対短刀という種目の練習試合を実施中、相手が左手に短刀を持ち、胴を突く攻撃をしてきたため、体を左側にかわして防御しようとして左足を左後方に素早く引き移動したところ、左足が床畳に着いた際、足首を捻り痛みを感じた。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
22-20	H22. 8. 26	逮捕術強化指定選手に指名され、他県警との練習試合中、相手方が右手に持った警棒で左肩を打ってきたため、右手に持った短刀で相手方の胴部に突きを出したところ、相手方が肩打ちと同時に左足で胴部に蹴りを出してきたため、相手方の左足と突き出した右手が激しく衝突し被災した。	骨折	警察職員
22-21	H22. 10. 4	逮捕術の授業中、首の負傷により訓練ができなかったことから、金属製のバーを把持してのスクワット及び両腕を伸展させた状態で金属製のバーを把持しての手首の上下運動を実施したところ、翌日から左右大腿部の鈍痛及び歩行時の違和感が生じ始め、3日後には血尿が出始めた。	その他	警察職員
22-22	H22. 12. 3	広島県警察逮捕術大会に向けた強化訓練において、6メートルの区間を走って4往復するダッシュ訓練が実施され、5セット目を走行中、左太腿の裏側に「ブチッ」と音がしたような感覚とともに激痛が走った。	打撲・挫傷	警察職員
22-23	H22. 12. 14	逮捕術訓練において、徒手対徒手の自由訓練を実施中、左前に構え左手を胴に添えて、右手で相手を打ちに行こうとしたところ、相手から胴蹴りをされ、その胴蹴りが左手に付けていた甲手のクッション部分ではなく布部分に力強く入り、左手を負傷した。	骨折	警察職員
22-24	H23. 1. 13	広島県警察逮捕術大会の訓練要員に指名され、訓練を実施中、相手の肩や足等を15秒間連続で打ち込む訓練で相手を打ち込みに行く際、近くで同じ訓練をしていた訓練員の右足を、左足で踏んでしまい左足を挫いた。	骨折	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-25	H23. 1. 17	広島県警察逮捕術大会の訓練要員に指名され、練習試合を実施中、相手が間合いを詰めてきたため、攻撃に出ようと左足を踏ん張った際、左足首のアキレス腱付近で「バンッ」という音がして、何か物が当たったような衝撃とともに、左足首に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-26	H23. 1. 17	広島県警察逮捕術大会の選手要員に指名され、長物に対する警棒による返し技の訓練を実施中、相手方に長物で左肩を打たれそうになり、これを防ごうと咄嗟に警棒を持っていない左手を出したため、長物が左手に当たり負傷した。	骨折	警察職員
22-27	H23. 1. 24	広島県警察逮捕術大会に向けた訓練員に指名され、試合形式の自由訓練を実施中、警棒で相手の胴を突きにいったところ、相手に警杖で左肩を打たれ、負傷した。	骨折	警察職員
22-28	H23. 1. 26	広島県警察逮捕術大会の訓練要員に指名され、警察署との練習試合において徒手対徒手の試合中、左腕を腹の前で曲げ、左前に構えていたところ、相手の蹴りが左前腕部を直撃し、負傷した。	骨折	警察職員
22-29	H23. 1. 27	広島県警察逮捕術大会に向けた幹部選手に指名され、警棒対警棒の自由訓練において訓練員を指導中、相手の胴を警棒で突こうと左足で畳を蹴って踏み込んだ際、左足に激痛を感じた。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-30	H23. 1. 27	広島県警察逮捕術大会に向けた強化選手に指名され、広島東警察署との合同訓練において徒手対徒手の練習試合を実施中、左足で相手の胴を前蹴りした際、足裏ではなく爪先で蹴ってしまい負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	警察職員
22-31	H23. 1. 28	入校中、逮捕術の授業で防具訓練中、短刀で相手の左肩を打ち、そのまま相手の右側を抜けようと左足で畳を思い切り蹴った瞬間、左足から「ボキッ」という音がして、誰かに叩かれたような激痛がはしった。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-32	H23. 2. 2	広島県警察逮捕術大会に代表として出場し、警察署との試合に出場中、相手選手に柔道技の大外刈りを仕掛けられ、とっさに投げられまいと踏ん張ったため、上体が大きく背面に反った状態で相手選手と一緒に後方へ倒れ、畳に叩き付けられた。	打撲・挫傷	警察職員
22-33	H23. 2. 2	広島県警察逮捕術大会に代表として出場し、警察署との試合中、相手選手に試合場角に追い詰められたため、攻撃を避けようと右に移動したが押し倒され、右手を着いた際、右手首を外側に曲げる格好となり負傷した。	骨折	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-34	H23. 2. 2	広島県警察逮捕術大会に交通部代表として出場し、警察学校との試合中、相手に投げられそうになったため、左手を床について倒れないよう支えようとしたところ、右側面から相手が更にのし掛かってきたため、左肘に負荷がかかり負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-35	H23. 2. 2	広島県警察逮捕術大会に代表として出場し、試合中、体勢の低くなった相手の腹部へ左膝で2発～3発膝蹴りをした際、左ふくらはぎ内側部分に突かれた様な感覚とともに鈍い痛みを生じた。	その他	警察職員
22-36	H23. 2. 7	入校中、逮捕術の授業で自由訓練中、右手に短刀を把持し構えていたところ、相手が警棒で左小手を打ってきたため、反射的に左手で防御した際、防具の上からではなく、直接左手首の辺りを打たれ負傷した。	骨折	警察職員
22-37	H21. 2. 18	逮捕術の授業中、短刀対警棒の自由訓練を行っていたところ、警棒を中段に構え、短刀を持った相手の左肩を打ちに行こうと右足を踏み込んだ際、右膝に体重がかかり、右膝に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員

(剣道)

7件(21年度1件, 22年度6件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 1. 9	剣道大会にむけ、警察署の訓練指導員として訓練中、面打ちをしようとして左足を軸に踏み込んだ際、左足ふくらはぎに叩かれたような衝撃があり、痛みを感じた。	打撲・挫傷	警察職員
22-2	H22. 5. 2	広島県警察剣道大会の選手要員として訓練中、面打ちをしようとして踏み出した右足が自分の裾を踏むような体勢となり、倒れないように左足を踏ん張ったが、そのまま前のめりで倒れ、左足アキレス腱を断裂した。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-3	H22. 5. 5	広島県警察剣道大会に向け、広島東警察署の訓練員として稽古中、相手に面を打ち込もうと左足で床を蹴った瞬間、左足首の裏を誰かに蹴られたような強い衝撃を感じた。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-4	H22. 5. 7	広島県警察剣道大会に向け、海田警察署代表として訓練中、相手に下がり面を仕掛け、後方に飛び下がって左足から床に降り立ち、停止しようとして左膝を軽く屈曲して踏ん張った際、左膝に激痛を感じた。	その他	警察職員
22-5	H22. 5. 11	広島県警察剣道大会に向け、剣道指導員として訓練生を指導中、打ち込み稽古で面を打つため右足を踏み出した際、左足が床にひっかかり、伸びた状態となって左足首に激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員



No	年月日	概要	傷病名	職種
22-6	H22. 5. 11	広島県警察剣道大会に向け、訓練要員として武道場において稽古中、正面打ちをしようと左足で床を蹴るとともに右足を踏み込んだところ、「バチッ」という音とともに左アキレス腱部分に痛みが走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-7	H22. 9. 14	剣道の授業中、二人一組で行う基本稽古で相手方から面を打たれ、体当たりをされた際、左足小指付近に相手方の右足つま先部分がぶつかり、負傷した。	骨折	警察職員

(運転)

4件(21年度3件, 22年度1件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H20. 10. 7	二輪車運転訓練を行っていた際、ブレーキをかけたところ前輪がロックし、バランスを崩し転倒、負傷した。	骨折	警察職員
21-2	H21. 12. 26	白バイ特練候補生として、走行訓練中、前輪タイヤのバランスを崩し、咄嗟に左手を出して体を支えようとした際、左手掌部を強打し、転倒した。	神経損傷	警察職員
21-3	H21. 3. 30	職場実習生のバイク運転訓練を指導中、8の字コースを運転し車体を左に傾けた際、前輪がスリップし、車体とともに転倒、左胸を強く打ち負傷したものの。	骨折	警察職員
22-4	H22. 5. 26	白バイ強化指定選手に指名され、バイクトリアル訓練を実施中、岩の上でバイクに乗り停止した状態から前方の岩を乗り越えようと前輪を浮かせ着地したところ、バランスを崩し、足を着きそうになったため体勢を取り戻そうとした瞬間、大きく左側へ傾き、咄嗟に左足を岩場についてバイクを支えた際、左膝を痛めた。	骨折	警察職員

(警備)

9件(21年度5件, 22年度4件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 9	特別警ら隊の訓練に参加し、装備品を装備しての駆け足訓練の際、靴先がつまずき、右膝を捻り、痛みを感じた。	靭帯、腱断裂	警察職員
21-2	H20. 5. 9	駆け足訓練をしていて、30分くらい走ったところ、急に右膝内側に痛みを感じ、走ることが出来なくなった。	打撲・挫傷	警察職員
21-3	H21. 4. 17	エアーマットへ降下する訓練でマットへ降下した際、マットの側端に着地し、アスファルト舗装の地面に臀部から激突し、負傷した。	骨折	警察職員
21-4	H20. 11. 5	座り込みをしている仮想デモ隊員を立ち上がらせる訓練で中腰の姿勢で相手を抱え上げようとした際、突然腰部に激痛を感じた。	神経損傷	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-5	H20. 11. 5	災害警備訓練中、エアーマットへ降下する訓練でエアーマットへ降下した際、強い衝撃と痛みを腰部に感じ、痛さのため起きあがれなくなった。	骨折	警察職員
22-6	H22. 4. 26	機動隊の合同警備訓練において集団武闘訓練を実施中、対抗役として鉄パイプを所持し、実施役に攻撃していたところ、同じ対抗役として前方にいた何れかの隊員が振りかざした鉄パイプの先端が右眼瞼部に直撃し負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-7	H22. 5. 13	機動隊合同警備訓練において、駆け足訓練に救護担当として参加し、部隊に併走していた際、脱水症状を起こした隊員の元へ救護に向かうため、氷水等が入ったバケツを持って走り始めようと右足を踏み出した瞬間、右膝外側の筋がグキと音を立てて引っ張られ、同時に激しい痛みを感じた。	打撲・挫傷	警察職員
22-8	H22. 8. 4	「酔っぱらいの寝込み事案」の想定での総合術科訓練中、警察官役としてもう一人の警察官役と共に酔っぱらい役の腕を抱えて移動させようとしたところ、酔っぱらい役が急に暴れ出し、振り回そうとしたため足を踏ん張っていたが、さらに投げようとしてきたためもう一步踏み出した際、右足に靴底が地面に引っかかって、外側に捻転し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
22-9	H22. 11. 26	警察署協議会の警備実施の展示訓練の部隊要員に指名され、事前訓練を行っていた際、「爆弾防護」の姿勢をとるため、大楯を左手で持って自分の前に垂直に立て、楯を手前に引くように倒しながら、左足を立て膝にして右足を後ろに引いて体を支え、倒しかけた楯の下に体を滑り込ませようとしたところ、右足が滑って急に体が後方に引っ張られたため、立て膝にしていた左足で体で支えようと踏ん張ったことで、左大腿の裏側に力が加わり負傷した。	打撲・挫傷	警察職員

(体力検定)

5件(21年度2件, 22年度3件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H20. 9. 22	体育の授業で警察体力検定中、折り返し走でマークをタッチして折り返しをする際、足を滑らせ転倒しそうになったため、左手をつき、手首を負傷した。	骨折	警察職員
21-2	H21. 2. 4	警察体力検定を実施中、障害物であるバーを飛び越えようとしたところ、バーに足が引っかかり前のめりに転倒し、左手を地面についた際、負傷した。	骨折	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-3	H22. 11. 18	警察体力検定を受検し、反復横跳びを実施中、左へ1度跳んだ後、右へ帰る際、左足がすべり、上体が右に流れて左膝を捻った。	打撲・挫傷	警察職員
22-4	H22. 11. 29	警察体力検定及び体力テストにおいて、体力検定（J A P P A T）を実施中、高さ45センチメートルのバーを飛び越え右足で着地した際、右足元付近から「ボクッ」という音がしたと同時に、思いっきり蹴られたような激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員
22-5	H23. 1. 24	警察体力検定「J A P P A T」を受検中、片道16メートルの直線折り返し走の1往復目復路を走行中、2メートル進んだ地点で突然左足アキレス腱付近でブチッという音がするとともに激痛が走った。	靭帯、腱断裂	警察職員

(その他)

4件（21年度2件、22年度2件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 10-03	警察学校に入校し、トレーニング活動中、担任教官指導のもと、同期生とともに駆け足訓練をしていた際、倒れ、意識不明となった。	その他	警察職員
21-2	H20. 11. 19	警察大学校に入学中、体育教育法の授業でバスケットボールをしていて、パスカットをしようとジャンプし着地の際、後方にいた者の足の甲部分に着地し、バランスを崩し、左足首を捻った。	骨折	警察職員
22-3	H22. 7. 12	入校中、体育の授業で行ったソフトバレーの試合中に、後方に上がったボールを捕球しようと左回りに反転し、一歩二歩走った際、右足を外側に捻り負傷した。	骨折	警察職員
22-4	H22. 10. 6	刃物を持った犯人を制圧逮捕する想定で総合術科訓練を実施中、犯人役として警察官役に向かってナイフで斬りかかろうとしたところ、警察官役に大盾で防御され、大盾の前面が顔面に当たり右目に痛みを感じた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員

### 事例13 スポーツ活動中の災害

〔発生事例〕 **68件（21年度37件，22年度31件）**  
**（体育の授業中）** 29件（21年度12件，22年度17件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 5. 25	業間体育の時間中に、 <b>一輪車</b> の指導をしていたところ、転倒して負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 17	体育の授業で、 <b>バスケットボール</b> を生徒に混ぜて指導していたところ、ドリブル中に右後方から生徒に接触され転倒して、右足を負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21-3	H21. 9. 17	体育科の授業で、 <b>ハードル</b> の指導中に、 <b>見本</b> として実際に跳んだが、足が引っかかって転倒し、右手首で体重を支えるようになり負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育学校職員
21-4	H21. 11. 27	体育の授業で、 <b>ソフトボール</b> の試合でキャッチャーをやっていたところ、バッターがボールを打った瞬間、バットが手から離れて左後方へ飛び、被災職員の左側頭部に当たり、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-5	H21. 12. 11	<b>ドッジボール</b> の練習を、生徒と行っていたが、生徒の投げたボールを取ろうとして手を出した際、指先にボールが当たり、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-6	H21. 12. 21	<b>バスケットボール</b> の授業で、パス練習を被災職員も入って行っていた際、相手からのパスがそれ、隣の生徒の足を踏み、足首を外側に捻って倒れ、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員
21-7	H21. 1. 22	体育の授業中、 <b>バスケットボール</b> のシュート指導のためゴール下でジャンプをして着地した際に、右足首を捻り負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育学校職員
21-8	H22. 2. 8	体育の授業で <b>ボール運びリレー</b> をする際に、欠席児童の代わりにチームに入り走っていたところ、突然左大腿後部に激痛が走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-9	H21. 2. 2	体育の授業で、 <b>マラソン大会</b> に向けてコースを試走する指導をしていたところ、コースをスタートした際に、生徒と接触して転倒し、負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育以外教育職員
21-10	H21. 2. 10	体育の授業で <b>サッカー</b> のプレーをしながら審判を行う形で授業を進めていたが、ボールを追い、方向転換した際に、左足ふくらはぎ付近に激痛があり、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育以外教育職員
21-11	H21. 2. 13	<b>アイススケート</b> の授業中、氷の上で転倒したときに後ろに体重がかかったので、とっさに両手で体を支えようとしたため両手首を強く打った。	骨折	義務教育学校職員
21-12	H21. 3. 12	体育の指導で、 <b>サッカー</b> の試合中、ボールを追って走っていたところ、ゴムが切れたような音と共に、右足に激しい痛みがあり、右足を負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員

No	年月日	概 要	傷病名	職種
22-13	H22. 4. 7	体育の授業の <b>マット運動</b> で首はね跳びの <b>見本</b> を行っていたところ、首に体重がかかったときに痛みが走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-14	H22. 4. 21	レクリエーション指導で <b>鬼ごっこ</b> を行っていた際に、固定遊具の1. 2 mの部分から地面に飛び降りたところ、着地の衝撃で右足を負傷した。	骨折	その他職員
22-15	H22. 4. 21	クラスの児童と <b>サッカー</b> をしていた際に、ボールを追いかけようと左足を踏ん張った際に激しい痛みを覚え、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
22-16	H22. 4. 16	体育の授業中、体育館で、 <b>陸上競技のウォームアップ</b> 指導に入り、動きの説明及び動きの <b>師範</b> をしていたが、もも上げ運動を行っていたところ、右足踵から鈍い音がして転倒し、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
22-17	H22. 5. 20	<b>跳び箱運動の台上前転</b> の指導中、跳び箱の横で台上前転を行う生徒の補助を行っていた時に、台上で前転を行っていた生徒が横に落ち始めたため右手で受け止めようとしたが体重を支えきれずに右母指を捻挫し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-18	H22. 5. 25	保健体育の <b>跳び箱</b> の実技指導で、生徒に <b>演技を見せる</b> ため助走してロイター板を踏み切った際に、左大腿部に激痛が走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-19	H22. 9. 1	体育の授業で、 <b>組体操</b> を行っていた。帆かけ舟という技の指導をするため、生徒とともに <b>示範</b> をした際、上にいた生徒がバランスを崩して、落ちて来て、生徒の足が右頬から目の辺りに当たり、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-20	H22. 9. 2	体育授業の <b>サッカー</b> 中、ボールを右足で強く前へ蹴り出した際に、右ふくらはぎに激しい痛みを生じ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-21	H22. 9. 3	体育の授業で、陸上競技の <b>円盤投げ</b> を行っていた。実際に円盤投げの見本を見せた中で、投げた瞬間に右肘に痛みを生じ、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-22	H22. 9. 14	<b>走り幅跳び</b> の指導で <b>模範演技</b> を行ったところ、着地の際に固まっていた砂の表面で両足が滑って臀部から落ち、激しく打った。	骨折	義務教育学校職員
22-23	H22. 10. 15	体育の授業で児童の人数が足りないため、 <b>リレー</b> に参加して走っていた際に、右足大腿部に痛みを感じ、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育学校職員
22-24	H22. 10. 28	体育の授業で、マットの上に仰向けで横たわり、手を使わずに足を振り込み、その反動で立ち上がる練習を行った。生徒に、練習の仕方を3回実演した際、上体が20～30cm浮いた後に、腰からマットに落ち負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
22-25	H22. 11. 17	業間体育の時間に、学校外周の道路で <b>ランニング</b> をする生徒を指導していた。生徒の最後尾をついて走っていたところ、道路のデコボコに足をとられ転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-26	H22. 12. 10	体育の授業中、児童に <b>鉄棒の示範演技</b> を行った際に、飛び上がるタイミングが合わず、鉄棒に左肋骨を強打し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-27	H21. 12. 21	体育の授業で <b>フットベースボール</b> のゲームを行っていた。ピッチャーとしてゲームに参加し、児童の蹴ったボールを取ろうとしたところ、右手人差し指に当たり、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-28	H22. 1. 15	算数の時間にシュート数と入った数の割合を確認するため、運動場で、児童に <b>シュート</b> をさせていたが、児童の蹴ったボールがゴールを外れたため、ゴールの後方に回ったところ、ゴールネットに運動靴が引っかかって転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-29	H22. 2. 17	体育の授業で欠席者の代わりに <b>バスケット</b> のミニゲームに参加し、リバウンドを取ろうとしてジャンプし、着地した時に、左足首を捻った。	骨折	義務教育学校職員

(クラブ活動指導中) 14件(21年度12件, 22件2件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 14	放課後の陸上練習に児童とペアになり、バトンの受け渡しの練習をしていたところ、スタートして4～5mのところまでひざの後ろのあたりが急についた感じになり負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
21-2	H21. 5. 12	<b>サッカー部</b> の指導でドリブルをしていると、相手側の選手が来たので、左右に体を揺さぶり、相手の左側を抜こうとし、最後に左足に体重をかけた際に外側にねじれて負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
21-3	H21. 5. 21	<b>剣道部</b> の実践応用練習で、部員に面を決めるため打ち込んだ際、被災職員の袴が右足先からみつき、バランスを崩して、右足親指が丸まったまま着地し、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-4	H21. 5. 22	<b>軟式野球部</b> の練習を指導中、ボールを追って走っている際に、ピッチャーマウンドでつまずいてバランスを崩し、肩から転倒して、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
21-5	H21. 7. 18	<b>クラブ活動のバレーボール</b> 中、ネット際でジャンプして着地した時に、右足が相手コートにいる児童の足の上付近に当たって足を捻り、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-6	H21. 8. 4	<b>バレーボール部</b> の指導中、選手にトスに入るまでのフットワークを指導するため、実践してみせた瞬間に、右足に痛みが走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21-7	H21. 9. 16	<b>柔道のクラブ活動</b> の指導中、乱取りの練習で、相手の生徒から投げられて右肩を強打し、すぐに寝技にもちこまれて、右肩を強く押され、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-8	H21. 9. 28	<b>硬式庭球部</b> の指導中、生徒の打ったサーブのボールを受けようとして、勢いよく後退したところ、左ふくらはぎに激しい痛みを感じ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育以外教育職員
21-9	H21. 10. 19	<b>サッカー部</b> の指導中、右足でボールを蹴った瞬間に軸足の左足が滑り、後ろに転倒した際に腕を伸ばした状態で地面に手を着き負傷した。	骨折	義務教育学校職員
21-10	H21. 11. 14	<b>バレーボール新人選手権大会</b> でのスパイク練習中、別のチームのアタッカーが打ったスパイクのボールが、ノーバウンドで左耳全体を直撃し、負傷した。	捻挫（腰痛を除く）	義務教育以外教育職員
21-11	H22. 1. 13	<b>バレーボール部</b> を指導中、アタック練習で、生徒が打ったアタックが顔面に当たり、負傷した。	その他	義務教育以外教育職員
21-12	H21. 3. 17	<b>バスケットボール部</b> の指導中、芝生でダッシュをして旗を奪い合う練習に参加し、一番早く旗を奪ったが、後ろから来た選手が突っ込み、足が引っかかって転倒し負傷した。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員
22-13	H22. 8. 2	<b>相撲部</b> の稽古の指導を行っていた。立ち合いの練習で、被災職員が相手になり、生徒が被災職員の胸に頭をぶつけ、そのまま前進し、土俵の外まで押し出す稽古を繰り返したところ、肋骨が強く圧迫されて、負傷した。	骨折	義務教育以外教育職員
22-14	H22. 8. 5	<b>バドミントン部</b> の練習を監督していた。練習メニューで、手投げノックでスマッシュを打たせる練習を行っていた際、生徒の打ったシャトルが被災職員の左眼に当たり負傷した。	その他	義務教育以外教育職員

**(学校行事準備, 参加中)** 13件 (21年度4件, 22年度9件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H19. 6. 23	<b>ビーチボールバレー大会</b> でボールを受けようと足を踏み込み、前に身体を出そうとした際、左アキレス腱を断裂した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 10	野外活動で、生徒と <b>バドミントン</b> をしていた際に転倒し、後頭部を打ち、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-3	H21. 8. 26	生徒との <b>ソフトバレー</b> の試合中、フェイント気味のボールが来たので、回転レシーブをした時、右膝に激痛が走り、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-4	H21. 9. 5	体育大会で選手 <b>リレー</b> に職員チームの一員として参加していた。次の走者にバトンを渡した後に、体勢を崩して右肩から転倒した。	骨折	義務教育学校職員
22-5	H22. 04. 30	遠足で、クラスでの <b>ドッジボール</b> に参加していたところ、相手チームの児童の投げたボールが右手小指に接触し、負傷した。	骨折	義務教育学校職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-6	H22. 5. 12	担任学級の児童が <b>運動会</b> で行う表現運動の練習中、児童が勢いよく走ってきたので、自分の位置に戻るように、走って指示しに行ったところ、児童の手前で足がもつれて右手首をお尻の下に敷く格好で転び負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-7	H22. 5. 8	<b>体育大会</b> において、騎馬戦の種目に欠席生徒の代わりに右側騎馬として参加し生徒を左肩に載せ走っていると、肩の関節がはずれ、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-8	H22. 6. 5	<b>体育祭</b> での長縄とびのプログラムに、担任として生徒と共に参加した。生徒と一緒にジャンプした後の着地の際、左足首に激痛を感じ、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員
22-9	H22. 6. 6	<b>体育祭</b> のPTA種目の玉入れに、背中に玉入れのかごを背負い逃げまわる役として参加した。複数の保護者にかごをつかまれ、地面に引きずり倒され、首に強い衝撃が走った。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-10	H22. 7. 1	生徒会主催の <b>サッカー</b> の試合前にパス練習を行っていた。浮いて飛んできたボールを左足でトラップした際、左足裏全体がボールの上に乗る、右足親指から小指側に捻るような恰好で着地し負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-11	H22. 9. 9	<b>運動会</b> の演技指導でステージに上がろうとした際に、濡れた床で滑り、階段の角の部分に顔から突っ込み、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
22-12	H22. 9. 24	<b>運動会</b> の演技指導中に歩いていた時に足が滑り、その際に左手を床につき、負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-13	H22. 2. 3	<b>校内マラソン大会</b> に備えて、朝のかけ足運動の指導をしていた。大きなスライドでダッシュをし、速いペースで走り始めた直後、右足太ももの付け根あたりに違和感を感じた。	骨折	義務教育学校職員

(体育研修参加中) 5件(21年度4件, 22年度1件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 21	職員研修で、 <b>バレーボール</b> を前方上方向に投げて、馬跳びをして、跳んだ先で投げたボールをキャッチする練習に取り組んでいたところ、馬跳びをしたときに顔面と両膝から床に落下し、負傷した。	打撲・挫傷	義務教育学校職員
21-2	H21. 7. 31	体育実技講習会に参加し、フラフープを転がしてその中をくぐり抜けようとしたところ、足がフラフープに引っかかり、バランスを失って転倒した際に、頭部左側を強打した。	捻挫(腰痛を除く)	義務教育学校職員
21-3	H21. 8. 26	校内の体育実技研修会に参加し、長縄を使った運動をしていたところ、4人組みで跳んで着地した瞬間に、だれかに左足を蹴られたような衝撃があり、負傷した。	靭帯、腱断裂	義務教育学校職員



No	年月日	概要	傷病名	職種
21-4	H21. 10. 30	体育指導専門講座に参加中、実技で、ボールを運ぶ運動を行っていたところ、ボールを拾い上げようとしていた教諭の後頭部が顔面に勢いよく当たって負傷した。	骨折	義務教育学校職員
22-5	H22. 4. 15	校内の体育研修でバレーボールを行っていた際に、飛んできたボールをとろうと足を大きく開いて伸びた時に左膝に痛みを感じた。	打撲・挫傷	義務教育学校職員

**(職場レクリエーション)** 7件 (21年度5件, 22年度2件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 6. 6	地区レクリエーション事業の <b>ソフトボール大会</b> で本塁に向かって走っていたところ、右足大腿部に激痛がし、負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-2	H21. 7. 4	職員レクリエーションの <b>ソフトボール大会</b> に参加中、センターへのライナーを捕球しようとして打球が右手小指に当たり負傷した。	骨折	その他職員
21-3	H21. 7. 4	職場レクリエーションの <b>ソフトボール大会</b> で一塁ベースに駆け込もうとした際、左足大腿部に激しい痛みが走り負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-4	H22. 1. 12	職員レクリエーション事業の <b>ソフトバレーボール大会</b> での練習中、レシーブを受けた時に右下腿ふくらはぎに激痛が走り負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-5	H22. 1. 12	職員レクリエーションへ参加中、 <b>バレーボール</b> の試合でトスを上げる要領で両手でレシーブしたところ、右手の小指を突き指した。	骨折	その他職員
22-6	H22. 6. 9	<b>ソフトボール大会</b> に参加中、強烈なサードゴロが右手に直接当たり、負傷した。	創傷 (擦過傷含む)	その他職員
22-7	H22. 7. 10	<b>ソフトボール大会</b> で、1塁から2塁へ進塁中にバランスを崩して転倒し、負傷した。	創傷 (擦過傷含む)	その他職員

### 事例14 故意の加害行為による災害

〔発生事例〕 10件（21年度6件，22年度4件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 4. 9	交通トラブルの現場で、加害者が被害者に掴みかかりそうになったので、防ごうと間に立ったところ突き飛ばされ転倒し、負傷した。	打撲・挫傷	警察職員
21-2	H21. 7. 22	宅地造成工事のため、里道に行止りの看板を立てたことに立腹した住民が同僚職員に暴力行為に出たため、止めに入ったところ、顔面を殴打され、腕を噛まれた。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-3	H21. 7. 22	宅地造成工事のため、里道に行き止まりの看板を立てたことに立腹した住民に車のボンネットに押し倒され、携帯電話の紐で首を絞められて負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
21-4	H21. 10. 6	バスを運行中、側道から合流しようとしていた車両の進路をふさぐように停車したため、車両の運転者が腹を立て、バスの窓ごしから殴りかかってきた。	打撲・挫傷	運輸職員
21-5	H21. 12. 9	小学校の校門から転がり出たボールで車が損害を受けたとして市に損害賠償を求めている住民が大声を上げたので、制止しようとしたところ、住民に左腕を払いのけられ、転倒し、事務室の椅子で後頭部を強打した。	捻挫（腰痛を除く）	その他職員
21-6	H21. 3. 6	患者からのセクハラ行為を訴えた看護師を出すよう要求されたが、それに応じなかったため、激昂してごみ箱で頭部を殴打された。	打撲・挫傷	その他職員
22-7	H22. 7. 21	患者が薬物使用の可能性もあると判断し、医師や看護師らと患者の体を押さえて導尿作業を行い、導尿終了後、患者に対する抑制行為を解いた際に、患者に左拳で顔を殴られた。	骨折	その他
22-8	H22. 7. 28	道路交通法違反被疑者に対し、運転免許証の提示を求めたところ、運転免許証を一瞬提示した後、自動二輪車で逃走を図ったことから、現行犯逮捕しようとしたところ、右腕で胸部を押され、さらに右手で首を掴まれ駐車していた小型警ら車のボンネットに押し倒されたため、首を負傷した。	打撲・挫傷	警察
22-9	H22. 10. 1	座席ベルトを装着しないで車両を運転する加害者を認め、運転免許証の提示を求めるも応じなかったことから逮捕しようとした際、激しく抵抗され、左腕を咬まれた。	創傷（擦過傷含む）	警察
22-10	H22. 2. 8	国民健康保険税の相談に来た市民と相談室で面接したところ、突然左頬を平手で殴打され、その後も頭突き、拳骨で顔面を数回なぐられ、膝けりをした。応援に来た他の職員が男をロビーへ連れ出し、ようやく2人を引き離すことができて、加害者は駆けつけた警察官に逮捕された。	打撲・挫傷	その他

※ 生徒加害事案を除く

## 事例15 動物や昆虫による災害

〔発生事例〕 31件（21年度13件，22年度18件）

（犬） 16件（21年度 5件，22年度11件）

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 9. 6	当直勤務中，一時預かりの <b>犬に水を与えるため</b> ，水を入れた容器を置いたところ，犬が飛びかかってきて，右手をかまれた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員
21-2	H21. 11. 13	母子保健の担当相談者宅に向かった。相談者宅では室内犬を飼っており，相談者に近づいて話をしながら， <b>犬に触ろうとして</b> 手を伸ばしたところ，左手をかまれて負傷した。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
21-3	H21. 12. 23	もめごと事案に対応するため発生場所へ赴き， <b>通報者へ事情聴取</b> を始めようとしたところ，通報者の子犬が突然吠えだし，右足の親指の付け根を咬まれた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員
21-4	H21. 3. 17	浄水場内の <b>野良犬を捕獲</b> しようとしたところ，犬に指を咬まれて負傷した。	創傷（擦過傷含む）	電気・ガス・水道事業職員
21-5	H21. 3. 21	救急搬送のため，救急車を停車して患者宅に入ろうとしていたところ，母屋と納屋の間に <b>鎖で繋がれた犬が咬みつき</b> ，負傷した。	創傷（擦過傷含む）	消防職員
22-6	H22. 4. 16	公園東側の金網フェンスで囲まれた溝に犬が落ちて，大声で吠え暴れていたところ，当該 <b>犬を救助した際</b> ，当該犬が着地すると同時に飛び上がり，右手甲及び中指に咬まれた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員
22-7	H22. 7. 15	<b>犬捕獲器に野犬</b> が入っていると連絡を受け回収に向かった。野犬を軽トラックに載せる際，捕獲器を置いて手を離す瞬間に軍手の上から指を噛まれた。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-8	H22. 7. 21	豪雨による被災箇所の調査と確認を現地で行っていたところ，河川工事に関して地元の住民の要望があり， <b>現場まで歩いていた際に</b> ，その住民の飼犬に左の肘にかみつかれた。	創傷（擦過傷含む）	その他職員
22-9	H22. 7. 21	愛がん動物の管理作業において，飼育担当している <b>犬を小屋に入れる際</b> ，突然指を噛まれた。	創傷（擦過傷含む）	義務教育学校職員以外教育職員
22-10	H22. 12. 3	道路を <b>徘徊する犬を捕獲</b> するため，犬に首輪を付けようとしたが，民家の敷地内に入り込んだ。家人が帰宅し犬を家の中に入れたが，犬は反転し，被災職員の右手をめがけて飛びかかり右手母指と示指の間に噛みつかれた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員
22-11	H22. 12. 7	<b>放浪犬の保護</b> のため，犬に対して麻醉銃を発射したところ，ボルトの回転・固定を忘っていたため，発射の反動で銃身後方からボルトが飛び出して左眼に当たり，負傷した。	打撲・挫傷	その他職員
22-12	H21. 12. 27	<b>拾得犬</b> を移動交番で搬送することとなり， <b>車両へ乗せようとしたところ</b> ，右手の甲を咬まれた。	創傷（擦過傷含む）	警察職員

No	年月日	概要	傷病名	職種
22-13	H21. 12. 27	拾得犬を同僚とともに同犬を移動交番で搬送することとなり、 <b>車両へ乗せようとした</b> ところ、同僚の手を咬んで逃走したため、捕まえようとして掴んだ際、右手を咬まれた。	創傷(擦過傷含む)	警察職員
22-14	H22. 12. 30	当直勤務中、指令を受け、現場臨場し、 <b>川に落ちている犬を助けよう</b> と犬の後ろから肩部分を掴んだところ、犬が暴れて振り返り、左手親指を噛まれた。	創傷(擦過傷含む)	警察職員
22-15	H23. 2. 15	水道メーターの確認等の業務のため民家宅を訪問し、出たときに <b>野良犬が近づいて</b> きて急に飛び掛り左膝上をかまれた。	打撲・挫傷	電気・ガス・水道事業職員
22-16	H22. 3. 10	庭の木に他人の飼い犬が鎖がからみつき動けなくなっていると連絡があり、現場に向かい、他の職員が網をかぶせ、首をペンチで押さえ、職員が <b>首輪を外そうとした</b> ところ、急に振り向いた犬に右手薬指に噛み付いた。	創傷(擦過傷含む)	その他職員

(蜂) 8件(21年度4件, 22年度4件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 7. 27	豪雨による災害確認のため、山の中腹まで登って崩落がないことを確認し、 <b>下山しようとした</b> ところ、右手に激しい痛みを感じ、蜂毒によるアナフィラキシーショックによるものと診断された。	刺傷	その他職員
21-2	H21. 8. 18	水道用メーターの引揚・取付作業を実施しており、 <b>メーターボックスの蓋を開けた</b> ところ、中から数匹の蜂が出てきて、そのうちの1匹に顔を刺されて負傷した。	刺傷	その他職員
21-3	H21. 9. 15	地籍調査のため、建物の周りに杭を打っていたが、笹が生えていたため、 <b>笹を刈っていた</b> ところ、顔に蜂が飛んできて刺された。	刺傷	その他職員
21-4	H21. 9. 10	宿泊施設を再開するため、 <b>建物調査をしていた</b> ところ、研修棟入口付近で突然攻撃してきたキイロスズメバチに刺されて負傷した。	刺傷	その他職員
22-5	H22. 8. 20	<b>蜂の駆除作業中</b> 、同僚が駆除作業服を装着し、側面支援をしていた。蜂が向かってきたので薬剤を噴射させようとしたところ、スプレーの口が被災職員の側にあり、目に入った。	刺傷	その他職員
22-6	H22. 9. 24	公園内の <b>雑木の伐採</b> を行っているとき、スズメバチの巣があり、数匹のスズメバチに一斉に襲われ、後頭部を4箇所刺された。	刺傷	その他職員
22-7	H22. 11. 1	山中で行方不明者の捜索をするため、一斉に山頂に向けて登りながら実施していたところ、茂みでスズメバチに背中を刺された。	刺傷	警察職員
22-8	H22. 11. 1	警察署管内で発生した行方不明者を捜索するため、山ののり面を各班員が一斉に登りながら検索する方法で実施中、茂みでスズメバチに左膝を刺された。	刺傷	警察職員

(その他) 7件(21年度4件, 22年度3件)

No	年月日	概要	傷病名	職種
21-1	H21. 7. 10	地籍調査事業による境界の立会いを行うため、現地で木々を支えに歩いていたが、急に手首が痛くなり、湿疹が出てきた。 <b>茶毒蛾</b> の幼虫の毒針毛による炎症と診断された。	その他	
21-2	H21. 8. 18	<b>牛</b> の放牧中、他の場所へ <b>牛を移動させようとした</b> ところ、突然牛が走り出し、右足を踏みつけられ負傷した。	骨折	
21-3	H21. 9. 4	<b>和牛</b> の放牧に伴う <b>臨床検査・飼養管理指導中</b> 、牛を他の放牧区へ移動させようとしたところ、牛が急に走り出し、左手の指に綱が絡み、牛に強く引っ張られて負傷した。	骨折	
21-4	H21. 2. 25	<b>豚の採血</b> を行っていたところ、別の豚が背後から近づき被災者の股間をすり抜けようとしたので、豚の背に乗せられて約1mほど走ったところでコンクリート製の地面に落ち、負傷した。	捻挫(腰痛を除く)	
22-5	H22. 11. 17	住宅で一時保護されている <b>アナグマ</b> を別の場所へ放獣しようとしていた。アナグマを土のう袋に移し、被災職員が袋を上から押さえて、もう一名が袋の口をしぼろうとした際、押さえていた右手の小指を袋の中から噛まれた。	創傷(擦過傷含む)	
22-6	H23. 2. 21	<b>豚の採血</b> を行おうとしたところ、逃げ惑う豚が突進して来たが、足元が不安定で逃げ切れずにぶつかり、仰向けに転倒した際に右手の指を捻り、負傷した。	打撲・挫傷	
22-7	H22. 3. 30	豚房内で <b>豚の採血</b> を行い、出口に向かい歩いていると1頭の豚が背後から追突したため仰向けに転倒し、その上を豚が駆け抜けた際に左足の甲を踏まれ、負傷した。	打撲・挫傷	